

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	和歌山大学岸和田サテライト地域連携事業補助金		
所 管 部 課	総合政策部企画課		
交付対象者(団体名)	国立大学法人 和歌山大学		
交 付 の 目 的	和歌山大学・岸和田市地域連携推進協定に基づき、岸和田市における産業、経済、教育、文化、行政等、総括的分野での地域の振興と活性化に資することを目的とする。		
当年度の事業内容	高等教育事業(学部開放授業、大学院経済学研究科授業)、生涯学習機会の提供(わだい浪切サロン)、各種連携事業(学校教育分野、生涯学習分野、まちづくり分野等)等		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	4,449,800円	4,846,950円	4,889,000円
う ち 一 般 財 源	4,449,800円	4,846,950円	4,889,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	14,012,494円	
	うち補助対象経費	7,301,644円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	和歌山大学岸和田サテライト地域連携事業補助金交付要綱		
交 付 限 度 額	補助事業に係る経費の総額の2分の1及び各補助対象年度の予算額のうち、いずれか小さい額を上限額とする。		
効 果	大学が有する高等教育機能により、市民が地域課題を探究したり学び直しをしたりする機会となり、今後のまちづくりに積極的に参画されることが期待できる。 また、大学の人的・知的資源を、教育面だけでなく行政や産業などの総括的分野で最大限に生かすことで、本市のまちづくりに寄与する。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田行政相談委員協議会補助金		
所 管 部 課	総合政策部広報広聴課		
交付対象者（団体名）	岸和田行政相談委員協議会		
交 付 の 目 的	行政相談委員の活動を促進することで、本市における行政の民主的な運営に寄与する		
当年度の事業内容	定例行政相談（毎月第1～4月曜日）、大阪行政相談委員協議会総会・理事会、大阪行政相談委員協議会泉州支部総会、自主研修会、岸和田駅前街頭キャンペーン（※市民フェスティバル相談会については、新型コロナウイルス感染拡大により中止）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	49,600円	49,600円	49,600円
う ち 一 般 財 源	49,600円	49,600円	49,600円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	111,400円	
	うち補助対象経費	49,600円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田行政相談委員協議会補助金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	本市における行政相談制度の円滑な運用		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	（見直し等の予定があれば記入してください。例 令和〇年度廃止予定）		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市財産区財産の管理経費補助金		
所 管 部 課	総務部 総務管財課		
交付対象者(団体名)	各財産区協議会(町会・水利組合等)		
交 付 の 目 的	財産区財産の適正な管理		
当年度の事業内容	地蔵講池擁壁等調査費用		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	5,000,000円	160,050円	2,623,500円
う ち 一 般 財 源	5,000,000円	160,050円	2,623,500円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	2,623,500円	
	うち補助対象経費	2,623,500円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市一般会計における財産区財産の管理経費補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	財産区財産の適正な管理		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	町会が設置する施設整備費の助成																																						
所 管 部 課	市民環境部 自治振興課																																						
交付対象者(団体名)	岸和田市町会及び自治会																																						
交 付 の 目 的	町会及び自治会の団体が、当該地域の住民の利用に供するために施設を整備する場合において、その整備に要する費用の一部を助成し、もって地域社会における自治活動の向上発展に寄与することを目的とする。																																						
当年度の事業内容	<table><tr><th></th><th>町 名</th><th>対 象 事 業</th><th>総事業費(円)</th><th>助成対象事業費(円)</th><th>助成金額(円)</th></tr><tr><td>1</td><td>額町</td><td>会館改修事業</td><td>6,901,950</td><td>6,901,950</td><td>2,300,000</td></tr><tr><td>2</td><td>岸城町南部</td><td>会館改修事業</td><td>21,640,000</td><td>19,848,811</td><td>6,000,000</td></tr><tr><td>3</td><td>野田町</td><td>会館隣地購入事業</td><td>7,366,000</td><td>7,366,000</td><td>2,455,000</td></tr><tr><td>4</td><td>本町</td><td>会館隣地購入事業</td><td>18,000,000</td><td>17,612,889</td><td>5,870,000</td></tr><tr><td colspan="3">助成金額合計</td><td>53,907,950</td><td>51,729,650</td><td>16,625,000</td></tr></table>				町 名	対 象 事 業	総事業費(円)	助成対象事業費(円)	助成金額(円)	1	額町	会館改修事業	6,901,950	6,901,950	2,300,000	2	岸城町南部	会館改修事業	21,640,000	19,848,811	6,000,000	3	野田町	会館隣地購入事業	7,366,000	7,366,000	2,455,000	4	本町	会館隣地購入事業	18,000,000	17,612,889	5,870,000	助成金額合計			53,907,950	51,729,650	16,625,000
	町 名	対 象 事 業	総事業費(円)	助成対象事業費(円)	助成金額(円)																																		
1	額町	会館改修事業	6,901,950	6,901,950	2,300,000																																		
2	岸城町南部	会館改修事業	21,640,000	19,848,811	6,000,000																																		
3	野田町	会館隣地購入事業	7,366,000	7,366,000	2,455,000																																		
4	本町	会館隣地購入事業	18,000,000	17,612,889	5,870,000																																		
助成金額合計			53,907,950	51,729,650	16,625,000																																		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績																																				
	17,167,000円	11,570,000円	16,625,000円																																				
うち一般財源	17,167,000円	11,570,000円	16,625,000円																																				
事業経費 (運営経費)	事業経費(運営経費)	53,907,950円																																					
	うち補助対象経費	51,729,650円																																					
補助金（助成金） 算 出 根 拠	町会等が設置する施設整備費の助成に関する要綱に基づく助成。 各事業の総経費から助成対象事業費(外構費、諸経費等)を差し引いた金額の1/3の額(ただし、千円未満切り捨て)か600万円のいずれか少ないほうの額。																																						
交 付 限 度 額	予算の範囲内																																						
効 果	地域社会における自治活動の向上発展に寄与する。																																						
特定財源の有無 (☐ 有 ・ ☐ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入																																						
備 考	(見直し等の予定があれば記入してください。例 令和〇年度廃止予定)																																						

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	町会等コミュニティセンター事業補助金																				
所 管 部 課	市民環境部 自治振興課																				
交付対象者(団体名)	岸和田市町会及び自治会																				
交 付 の 目 的	当該地域の住民の利用に供するために町会館等を新築する場合において、予算の範囲内でその費用の一部を補助し、もって地域社会における自治活動の向上発展に寄与することを目的とする。																				
当年度の事業内容	<table><tr><td></td><td>町 名</td><td>対 象 事 業</td><td>総事業費(円)</td><td>助成対象事業費(円)</td><td>助成金額(円)</td></tr><tr><td>1</td><td>阿間河滝町</td><td>会館新築事業</td><td>104,500,000</td><td>89,621,394</td><td>15,000,000</td></tr><tr><td colspan="3">助成金額合計</td><td>104,500,000</td><td>89,621,394</td><td>15,000,000</td></tr></table>				町 名	対 象 事 業	総事業費(円)	助成対象事業費(円)	助成金額(円)	1	阿間河滝町	会館新築事業	104,500,000	89,621,394	15,000,000	助成金額合計			104,500,000	89,621,394	15,000,000
	町 名	対 象 事 業	総事業費(円)	助成対象事業費(円)	助成金額(円)																
1	阿間河滝町	会館新築事業	104,500,000	89,621,394	15,000,000																
助成金額合計			104,500,000	89,621,394	15,000,000																
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績																		
	0円	0円	15,000,000円																		
うち一般財源	0円	0円	15,000,000円																		
事業経費 (運営経費)	事業経費(運営経費)	104,500,000円																			
	うち補助対象経費	89,621,394円																			
補助金（助成金） 算 出 根 拠	町会等コミュニティセンター事業補助金交付要綱に基づく助成 補助対象事業に要する費用の5分の3の額か1,500万円のいずれか少ない方の額 (算定された額に10万円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てる)。																				
交 付 限 度 額	予算の範囲内																				
効 果	地域社会における自治活動の向上発展に寄与する。																				
特定財源の有無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入																				
備 考	(見直し等の予定があれば記入してください。例 令和〇年度廃止予定)																				

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	地区市民協議会補助金		
所 管 部 課	市民環境部 自治振興課		
交付対象者（団体名）	各小学校区にある地区市民協議会		
交 付 の 目 的	住民自治の基本単位として一次生活圏（小学校区）ごとに設けられる地区市民協議会に対し、その運営及び活動に要する経費の一部を補助することにより、地区の住民活動の総合的な連帯化を図り、住民自身の手によるまちづくりの推進に寄与することを目的とする。		
当年度の事業内容	・まちの美化活動の実施（祭りの後の清掃、地区内の清掃、グラウンドの清掃等） ・防犯活動の実施（登下校時の子どもの見守り、夜間巡回等） ・福祉活動の実施（独居老人への見守り・声かけ等） ・健康増進活動の実施（各種スポーツ大会への参加及び開催等） ・広報紙の発行（市民協議会の活動についての広報）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	12,861,509円	12,824,923円	13,316,350円
う ち 一 般 財 源	12,861,509円	12,824,923円	13,316,350円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	23,162,387円	
	うち補助対象経費	15,985,822円	
補 助 金 （ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	地区市民協議会補助金交付要綱に基づく助成 37万円＋当該地区世帯数×50円		
交 付 限 度 額	特になし		
効 果	地区市民協議会に対し、その運営及び活動に要する経費の一部を補助することにより、地区の住民活動の総合的な連帯化を図り、住民自身の手によるまちづくりを推進することができる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	コミュニティ事業補助金（一般）		
所 管 部 課	市民環境部 自治振興課		
交付対象者（団体名）	（財）自治総合センターにより助成決定を受けた事業実施者（新条地区市民協議会）		
交 付 の 目 的	宝くじを財源とし（財）自治総合センターが行う間接補助金で、コミュニティ活動のための事業に要する経費の一部を予算の範囲内において補助することにより、地区の住民活動の総合的な連帯化を図り、住民自身の手によるまちづくりの推進に寄与することを目的としている。		
当年度の事業内容	・備品の購入 デジタルカメラ、ミニ耕運機、抗ウイルステーブル、ミーティングチェア、パーソナル冷蔵庫、折りたたみイス、ポータブル電源、ソーラーパネル、デジタル印刷機、架台		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	2,500,000円	2,500,000円	2,500,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	0円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	2,500,988円	
	うち補助対象経費	2,500,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	地区市民協議会等コミュニティ事業補助金交付要綱に基づく補助 （財）自治総合センター助成金に係る一般コミュニティ助成事業での助成金限度額内		
交 付 限 度 額	2, 500千円 （（財）自治総合センター助成金の限度額）		
効 果	コミュニティ活動の効率化、活動の活性化が期待される。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	（財）自治総合センター助成金	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市消費者団体育成助成金		
所 管 部 課	市民環境部 自治振興課 消費生活センター		
交付対象者（団体名）	岸和田市消費生活研究会		
交 付 の 目 的	消費生活の安定及び向上を図ることを目的とした団体に対し、運営経費の一部を助成し、消費者団体の育成を図ることを目的とする		
当年度の事業内容	講演会、研修会の開催及び参加 大阪府消費者フェアに参加 一日計量士事業を実施 市民フェスティバルへの参加・・・実施できず 不用品交換事業の実施・・・・・・・実施できず		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	161,208円	240,000円	240,000円
う ち 一 般 財 源	161,208円	240,000円	240,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	243,336円	
	うち補助対象経費	240,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市消費者団体育成助成金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算範囲 上限 240,000円		
効 果	活発に活動しており消費者団体の育成に繋がっている		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	なし	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市消費者感謝デー事業補助金		
所 管 部 課	市民環境部 自治振興課 消費生活センター		
交付対象者(団体名)	・岸和田食料品小売業協同組合 ・岸和田商店街連合会		
交 付 の 目 的	市内の商業団体の協力を得て、市民に良質低廉な生活必需品を販売し、消費者物価安定の一助とすることを目的とする		
当年度の事業内容	毎年12月に消費者感謝デーを設定し運送料、保管料、PR費等の一部を助成する		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	560,000円	375,720円	413, 776円
う ち 一 般 財 源	560,000円	375,720円	413, 776円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	467, 220円	
	うち補助対象経費	413, 776円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市消費者感謝デー実施要領		
交 付 限 度 額	予算範囲で算出規定あり		
効 果	市民に良質低廉な商品の提供に資することができる		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	なし	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田防犯協議会補助金		
所 管 部 課	市民環境部 自治振興課		
交付対象者（団体名）	岸和田防犯協議会		
交 付 の 目 的	本市における、犯罪の未然防止及び暴力団犯罪追放並びに少年非行防止等をめざして活動している防犯協議会に対し、その運営の経費の一部を補助することにより、市民生活の平穏と安全の確保を図ることを目的としている。		
当年度の事業内容	・市民が主体となった地域安全運動の推進 ・地域における防犯意識高揚及び自主防犯対策の推進 ・高齢者に対する特殊詐欺の被害防止活動の推進 ・自動車関連犯罪被害防止活動の推進 ・子ども女性を守る活動の推進 ・暴力団犯罪追放活動の推進 ・その他会の目的を達成するために必要なこと		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	2,640,000円	2,640,000円	2,640,000円
う ち 一 般 財 源	2,640,000円	2,640,000円	2,640,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	2,640,000円	
	うち補助対象経費	2,640,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田防犯協議会補助金交付要綱に基づく助成 予算の範囲による運営費の一部助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	市民が「安全で安心して暮らせる岸和田」を実現するため、安全なまちづくり活動への積極的な取り組みを継続的に行っており、地域住民の防犯意識の高揚及び犯罪の未然防止に大きな効果をもたらしている。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市防犯灯補助金（設置）		
所 管 部 課	市民環境部 自治振興課		
交付対象者（団体名）	岸和田市町会及び自治会		
交 付 の 目 的	一般道路、橋等に設置する電灯（LED、蛍光灯等）又は水銀灯に係る費用について交付することで、当該地域の防犯及び事故防止を図り、明るいまちづくりに寄与する。		
当年度の事業内容	市内の町会・自治会で設置及び交換した防犯灯が1万円以上の補助対象費用に対して、1灯につき、7,500円補助した。 令和4年度も前期、後期の2回の申請時期を設け、前期では9町会・自治会から19灯、後期は33町会・自治会から109灯の申請があった。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	1,492,500円	1,597,500円	960,000円
うち一般財源	1,492,500円	1,597,500円	960,000円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	3,651,403円	
	うち補助対象経費	960,000円	
補助金（助成金） 算出根拠	・岸和田市防犯灯補助金交付要綱に基づく助成 前期分で防犯灯設置19灯に対して1灯7,500円を乗じた額と後期分で防犯灯設置109灯に対して1灯7,500円を乗じた額を助成。 @7,500円×（19灯＋109灯）＝960,000円		
交付限度額	予算の範囲内		
効 果	一般道路、橋等に設置された電灯（LED、蛍光灯等）又は水銀灯が、当該地域の防犯及び事故防止を図り、明るいまちづくりに寄与された。		
特定財源の有無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	（見直し等の予定があれば記入してください。例 令和〇年度廃止予定）		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市防犯灯補助金（電気料金）		
所 管 部 課	市民環境部 自治振興課		
交付対象者（団体名）	岸和田市町会及び自治会		
交 付 の 目 的	一般道路、橋等に設置する電灯（LED、蛍光灯等）又は水銀灯に係る電気料金の一部を交付することで、当該地域の防犯及び事故防止を図り、明るいまちづくりに寄与する。		
当年度の事業内容	市内の164町会・自治会で管理している防犯灯（公衆街路灯）の電気料金の一部を補助した。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	15,316,370円	15,500,420円	16,719,800円
うち一般財源	15,316,370円	15,500,420円	16,719,800円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	16,719,800円	
	うち補助対象経費	16,719,800円	
補助金（助成金） 算出根拠	岸和田市防犯灯補助金交付要綱に基づく助成 164町会・自治会が管理する防犯灯の10月分の電気料金（公衆用街路灯を対象）に対して6を乗じた額を助成。		
交付限度額	予算の範囲内		
効 果	一般道路、橋等に設置された電灯（LED、蛍光灯等）又は水銀灯を町会・自治会が維持管理することで、当該地域の防犯及び事故防止を図り、明るいまちづくりに寄与された。		
特定財源の有無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市防犯カメラ設置補助金		
所 管 部 課	市民環境部 自治振興課		
交付対象者（団体名）	岸和田市町会及び自治会		
交 付 の 目 的	町会・自治会等が市内の街頭犯罪及び侵入窃盗等の未然防止並びに子どもや女性を犯罪から守る目的等で防犯カメラ設置することに対し、設置補助金を交付することにより、犯罪のない安全・安心なまちづくりを推進することを目的とする。		
当年度の事業内容	市と岸和田警察署と協議したうえ、防犯カメラを設置希望した町会・自治会等、計27団体、総数54台の防犯カメラの新設・更新に対して補助した。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	8, 229, 000円	8, 098, 000円	7, 759, 000円
う ち 一 般 財 源	8, 229, 000円	0円	0円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	13, 057, 000円	
	うち補助対象経費	7, 759, 000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	・岸和田市防犯カメラ設置補助金交付要綱に基づく助成 ①防犯カメラ、録画装置等を構成する機器購入費 ②専用ポール設置工事費 ③ケーブル設置工事費、④防犯カメラの撮影を示す看板設置費、 ⑤その他防犯カメラの設置に必要な費用の合計額とし、新設1台につき15万円、更新1台につき10万円を上限とする。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	防犯カメラを設置する町会等に対して支援することにより、犯罪のない安全・安心なまちづくりを推進する。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	岸和田市ふるさと応援基金繰入金	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市女性会議補助金		
所 管 部 課	市民環境部人権・男女共同参画課		
交付対象者（団体名）	岸和田女性会議		
交 付 の 目 的	事業実施に要する経費の一部を補助することにより、市民による男女共同参画社会の実現及び推進に寄与するため		
当年度の事業内容	【講演会】 ①「選択的夫婦別姓を考えるⅡなぜ法制化は進まないの?!」 ②「自分らしく生きる道 ジェンダー平等社会の実現をめざして～一人ひとりの性と幸せとは～」 【DVD上映会・講演会】 ①「晶子からあなたへ」		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	101,829円	110,908円	130,705円
う ち 一 般 財 源	101,829円	110,908円	130,705円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	130,705円	
	うち補助対象経費	130,705円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田女性会議補助金交付要綱（第3条）による。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	事業実施に要する経費の一部を補助することにより、市民による男女共同参画社会の実現及び推進に寄与することができた。		
特定財源の有無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	（見直し等の予定があれば記入してください。例 令和〇年度廃止予定）		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市人権啓発推進団体補助金		
所 管 部 課	市民環境部人権・男女共同参画課		
交付対象者（団体名）	岸和田市人権協会		
交 付 の 目 的	日本国憲法に定められた基本的人権を守り、部落差別をはじめ、あらゆる差別の根絶をめざして活動する当該団体の団体運営の経費に充てるため、補助金を交付する。		
当年度の事業内容	岸和田市及び岸和田市教育委員会との共催で事業を実施。主なものは以下のとおり。 ・校区別人権問題研修会（市内14カ所で開催 425名参加） ・人権を考える市民の集い（80名参加） ・人権を守る作品展（1,200名入場） ・人権問題専門講座（18名参加） ・各種研修での利用及び市民や事業所への啓発（貸し出し）用DVDを購入		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	480,000円	480,000円	479,766円
うち一般財源	480,000円	480,000円	479,766円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	479,766円	
	うち補助対象経費	479,766円	
補助金（助成金） 算出根拠	岸和田市人権啓発推進団体補助金交付要綱による。 第2条 補助金の額は、次の各号に掲げる団体の種類に応じ、当該各号に定める額とする。 (1) 岸和田市人権協会 一会計年度につき480,000円		
交付限度額	480,000円		
効 果	市民による人権啓発は市や教育委員会だけが実施するよりも地域に浸透しやすく、岸和田市人権協会は市や教育委員会との協働により事業を実施し、啓発効果が高まっている。		
特定財源の有無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市人権啓発推進団体補助金		
所 管 部 課	市民環境部人権・男女共同参画課		
交付対象者（団体名）	岸和田市人権啓発企業連絡会		
交 付 の 目 的	日本国憲法に定められた基本的人権を守り、部落差別をはじめ、あらゆる差別の根絶をめざして活動している当該団体の実施運営の経費に充てるため、補助金を交付する。		
当年度の事業内容	1.幹事会の開催(2回) 2.研修会の開催(2回) 3.大阪企業連絡会総会、役員・地域連絡会合同会議等への出席(4回) 4.各種講座・集会への参加(4回)		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	200,000円	200,000円	200,000円
う ち 一 般 財 源	200,000円	200,000円	200,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	200,000円	
	うち補助対象経費	200,000円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市人権啓発推進団体補助金交付要綱による。 第2条 補助金の額は、次の各号に掲げる団体の種類に応じ、当該各号に定める額とする。 (2) 岸和田市人権啓発企業連絡会 一会計年度につき200,000円		
交 付 限 度 額	200,000円		
効 果	企業の立場から人権・同和問題の研修・啓発活動を推進することにより、人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深め、企業の社会的責任を果たしている。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市人権啓発推進団体補助金		
所 管 部 課	市民環境部人権・男女共同参画課		
交付対象者（団体名）	人権擁護委員岸和田市地区委員会		
交 付 の 目 的	日本国憲法に定められた基本的人権を守り、部落差別をはじめ、あらゆる差別の根絶をめざして活動している当該団体の実施運営の経費に充てるため、補助金を交付する。		
当年度の事業内容	・特設人権相談（毎月第1、第3金曜日） ・人権擁護委員の日特設人権相談（6月2日、3日、7日に市内5ヶ所で開催） ・人権週間特設人権相談（12月3日、6日、7日、8日、9日に市内5ヶ所で開催） ・定例会（毎月第3金曜日） ・岸和田地区人権擁護委員協議会総会・研修会（総会：4月26日、研修会：9月29日） ・大阪府人権擁護委員協議会総会・研修会（総会：6月2日） ・人権啓発活動泉州地域ネットワーク協議会（年2回） ※年間を通し人権教室等の啓発活動等を随時開催		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	131,539円	140,000円	139,190円
う ち 一 般 財 源	131,539円	140,000円	139,190円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	139,190円	
	うち補助対象経費	139,190円	
補 助 金（助 成 金） 算 出 根 拠	岸和田市人権啓発推進団体補助金交付要綱による。 第2条 補助金の額は、次の各号に掲げる団体の種類に応じ、当該各号に定める額とする。 (3) 人権擁護委員岸和田市地区委員会 一会計年度につき140,000円		
交 付 限 度 額	140,000円		
効 果	人権侵害に関する最も身近な相談窓口、様々な人権侵害の早期発見を担うアンテナ機能、地域に密着した啓発活動の実施、人権問題にかかわる事案を処理する際に一般市民の感覚で意見を述べる助言者としての役割など、地域住民への人権啓発推進に関して多岐に渡る機能が期待できる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市防災福祉コミュニティ補助金		
所 管 部 課	危機管理課		
交付対象者（団体名）	防災福祉コミュニティ登録簿に登録された防災福祉コミュニティ		
交 付 の 目 的	地域住民による自主的な防災福祉コミュニティ（自主防災組織）の結成及び、育成を図るため、防災資機材等の購入費用の一部を助成し、防災活動の推進を行う。		
当年度の事業内容	防災福祉コミュニティが防災資機材等を購入するにあたり、費用の一部助成を行った。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	1,848,000円	1,387,000円	850,000円
うち一般財源	1,848,000円	1,387,000円	850,000円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	1,267,039円	
	うち補助対象経費	1,267,039円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	○岸和田市防災福祉コミュニティ補助金交付要綱に規定。 ○補助金は総事業費の3分の2以上とし、当該地域の世帯に応じて補助金の上限を定め、予算の範囲内で交付する。 ○同要綱に基づく補助金受給年度の翌年度から起算して5年経過した団体に対し、10万円を上限として交付する。		
交 付 限 度 額	予算範囲内		
効 果	本補助金が創設された平成26年度以降、防災福祉コミュニティの組織は令和4年度時点で72団体となっている。また、補助金を活用して購入した防災資機材等を使用した訓練も各地域で実施され、その実施回数は現在も増加傾向にある。（令和3年度はコロナ禍の影響により年5回しか実施できていない現状であったが、令和4年度には回復傾向にある） 地域で自主的・継続的な訓練が実施されることで、地域防災力の維持・向上に資すると考える。		
特定財源の有無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市防災福祉コミュニティ訓練等活動補助金		
所 管 部 課	危機管理課		
交付対象者(団体名)	防災福祉コミュニティ登録簿に登録された防災福祉コミュニティ		
交 付 の 目 的	地域住民による防災福祉コミュニティ(自主防災組織)の自主的な防災活動を支援することで、地域社会の防災に関する啓発及び自主的な活動を促進し、災害による被害の防止と軽減を図る。		
当年度の事業内容	防災福祉コミュニティが防災訓練又は、防災講演会を行う場合の消耗品等に要した経費の補助を行った。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	30,000円	50,000円
うち一般財源	0円	30,000円	50,000円
事業経費 (運営経費)	事業経費(運営経費)	58,513円	
	うち補助対象経費	58,513円	
補助金（助成金） 算出根拠	○岸和田市防災福祉コミュニティ訓練等活動補助金交付要綱に規定。 ○1組織1回限り、1年あたり1万円を上限として予算の範囲内で交付(千円未満切り捨て)		
交付限度額	予算範囲内		
効 果	本補助金は令和3年度より開始した補助金であるが、令和3年度は3組織、令和4年度では5組織が実際に訓練を行った。補助金を活用した訓練を実施したいとの問い合わせ等も多くあり、今後の地域の自主的な活動の促進につながるとともに地域防災力の維持・向上に資すると考える。		
特定財源の有無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市老人クラブ連合会事業費助成金		
所 管 部 課	福祉部福祉政策課		
交付対象者（団体名）	岸和田市老人クラブ連合会		
交 付 の 目 的	老人クラブの育成、援助を行うことで高齢者福祉の向上を図る。		
当年度の事業内容	1、地域支え合い支援事業（市老連事業） ①活動促進事業（広報活動、研修等） ②健康づくり・介護予防支援事業（体操教室、スポーツ活動等） ③地域支え合い事業（文化事業、高齢者施設訪問等） ④市町村老連活動支援体制強化事業 2、地域支え合い活動補助事業（単位クラブ事業） ①清掃奉仕活動 ②地域見守り活動（地域防犯活動、子供見守り、世代間交流等）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	18,190,000円	17,900,200円	17,286,200円
う ち 一 般 財 源	15,903,000円	2,002,209円	2,042,293円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	21,642,389円	
	うち補助対象経費	18,232,389円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	(1) 地域支え合い支援事業 ① 会員数（6月1日現在）× 100円 + 300,000円 ② 老人クラブ数 × 500円 × 12ヶ月 (2) 地域支え合い活動補助事業 ① 老人クラブ数 × 60,000円 ② 65歳以上会員数（6月1日現在）× 400円		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	高齢者の生活を健全で豊かなものになっている。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	在宅高齢者福祉対策補助金 岸和田市介護保険事業特別会計	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市社会福祉事業補助金		
所 管 部 課	福祉部 福祉政策課		
交付対象者(団体名)	社会福祉法人 岸和田市社会福祉協議会		
交 付 の 目 的	地域社会における福祉の向上を図るために行う事業の推進に寄与することを目的とする。		
当年度の事業内容	・小地域ネットワーク活動推進事業 ・地域福祉活動事業 ・日常生活自立支援事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	49,042,000円	49,867,000円	48,483,000円
う ち 一 般 財 源	36,744,500円	38,448,000円	35,683,414円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	90,476,385円	
	うち補助対象経費	48,483,000円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業補助金交付要綱により、適正と認めた予算の範囲内で算出する。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	小学校区単位(24校区)で実施する小地域ネットワークによる日常生活の見守りや援助活動、高齢者や障害者の権利擁護、判断能力が不十分な者への自立した地域生活への支援など、地域福祉・社会福祉活動の充実。		
特 定 財 源 の 有 無 (☒ 有 ・ ☐ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府地域福祉・高齢者福祉交付金	
備 考	令和2年度に岸和田市社会福祉協議会に対する補助制度の再構築を図り、岸和田市社会福祉事業補助金交付要綱に基づく事業補助として一本化したもの。		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市シルバー人材センター事業費補助金		
所 管 部 課	福祉部福祉政策課		
交付対象者（団体名）	公益社団法人岸和田市シルバー人材センター		
交 付 の 目 的	高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与するため		
当年度の事業内容	(1)組織・運営体制の充実 (2)就業機会の確保・拡大 (3)安全・適正就業の推進 (4)普及啓発活動の推進 (5)事業運営基盤の強化など		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	10,229,000円	10,229,000円	10,709,000円
う ち 一 般 財 源	10,229,000円	10,229,000円	10,709,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費（運営経費）	10,709,000円	
	うち補助対象経費	10,709,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市シルバー人材センター補助金交付要綱により、適正と認めた予算の範囲内で算出する。		
交 付 限 度 額	予算範囲の範囲内		
効 果	高齢者の多種多様な職種に対応できる地域に密着した就業や社会参加の担い手として体制づくりができた。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部 福祉政策課		
交付対象者（団体名）	岸和田地区保護司会		
交 付 の 目 的	犯罪等を起こした人が何らかの処分を受けた後、地域社会で生活していくが、行政が民間のボランティアである保護司の人々と連携して犯罪や非行をした人が地域の中で早期に更生できるよう助けるとともに、地域の犯罪、非行の予防を図る活動を推進する。		
当年度の事業内容	1. 保護司適任者の確保と充足率向上の推進 2. 犯罪予防活動・再犯防止活動の実施 3. 保護司会の強化 4. 関係機関、団体との連携推進 5. 保護司研修の充実及び自主研修の実施 6. 関係団体の事業に対する協力		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	520,000円	520,000円	520,000円
う ち 一 般 財 源	520,000円	520,000円	520,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	5,886,492円	
	うち補助対象経費	5,563,328円	
補 助 金 （ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱により、適正と認めた予算の範囲内で算出する。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	犯罪の再発防止や、非行防止、地域の犯罪予防のための普及啓発		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部 福祉政策課		
交付対象者（団体名）	岸和田地区更生保護女性会		
交 付 の 目 的	当該団体に助成し、女性やあるいは母親としての立場から地域の犯罪予防と、犯罪者や非行少年少女の更生保護や、犯罪のない明るい社会の実現に寄与することを目的とする。		
当年度の事業内容	1. 各種研修会の実施 2. 犯罪予防活動 3. 関係機関・団体との連携 4. 部会活動 5. 更生保護施設・矯正施設に対する援助・協力 6. 子育て支援活動 7. あいさつ運動・見守り活動		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	200,000円	200,000円	200,000円
う ち 一 般 財 源	200,000円	200,000円	200,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,803,190円	
	うち補助対象経費	1,670,176円	
補 助 金 （ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱により、適正と認めた予算の範囲内で算出する。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	犯罪予防や非行した人の更生		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部 福祉政策課		
交付対象者(団体名)	岸和田市遺族会		
交 付 の 目 的	本市域内での社会福祉を推進する団体に対し、その運営に要する経費の一部を助成することにより、本市域内における社会福祉活動の推進を図る。		
当年度の事業内容	・岸和田市戦没者追悼式参列事業 ・大阪府連研修参加 ・常任幹事会 ・町幹事総会		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	511,970円	196,023円	548,187円
う ち 一 般 財 源	511,970円	196,023円	548,187円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	3,025,000円	
	うち補助対象経費	548,187円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱により、適正と認めた予算の範囲内で算出する。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	英霊を顕彰し、戦没者遺家族の福祉増進に努めるとともに戦争体験を次世代に語り継ぎ、平和なまちづくりに寄与する。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部 福祉政策課		
交付対象者（団体名）	岸和田市原爆被害者の会（はづき会）		
交 付 の 目 的	本市域内での社会福祉を促進する団体に対し、その運営に要する経費の一部を助成することにより、本市域内における社会福祉活動の推進を図る。		
当年度の事業内容	被爆者生活支援相談（被爆者相談）、定例総会、役員会・幹事会		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	148,189円	62,075円	68,809円
う ち 一 般 財 源	148,189円	62,075円	68,809円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	231,120円	
	うち補助対象経費	68,809円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱により、適正と認めた予算の範囲内で算出する。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	原爆被害者が団結し、励まし助け合い多くの人の協力を得て、医療、生活、その他の問題を解決し被爆者の福祉と援護を図る。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部 福祉政策課		
交付対象者（団体名）	特定非営利活動法人岸和田健老大学		
交 付 の 目 的	市内での社会福祉を推進する団体に対し、その運営に要する経費の一部を助成することにより、社会福祉活動の推進を図る。		
当年度の事業内容	岸和田健老大学運営助成事業補助金		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	240,000円	240,000円	240,000円
う ち 一 般 財 源	240,000円	240,000円	240,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	20,979,177円	
	うち補助対象経費	20,979,177円	
補 助 金 （ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱により、適正と認めた予算の範囲内で算出する。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	社会福祉活動の推進		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部 福祉政策課		
交付対象者(団体名)	献血推進協議会		
交 付 の 目 的	市内での社会福祉を推進する団体に対し、その運営に要する経費の一部を助成することにより、社会福祉活動の推進を図る。		
当年度の事業内容	献血推進事業補助金		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	83,000円	93,000円	86,800円
う ち 一 般 財 源	83,000円	93,000円	86,800円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	831,885円	
	うち補助対象経費	831,885円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱により、適正と認めた予算の範囲内で算出する。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	社会福祉活動の推進		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部障害者支援課		
交付対象者（団体名）	岸和田市身体障害者福祉会		
交 付 の 目 的	社会福祉を推進する団体に対し、その運営に要する経費の一部を助成することにより、本市域内における社会福祉活動の推進を図るため。		
当年度の事業内容	・スポーツ・文化・レクリエーション活動の推進 ・機関紙の発刊 ・各種研修会への参加 ・研修、勉強会開催 ・会員親睦活動		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	320,000円	320,000円	320,000円
う ち 一 般 財 源	320,000円	320,000円	320,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	699,886円	
	うち補助対象経費	699,886円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	本市域内における社会福祉団体の社会福祉活動が推進した。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部障害者支援課		
交付対象者（団体名）	岸和田市視覚障害者協会		
交 付 の 目 的	社会福祉を推進する団体に対し、その運営に要する経費の一部を助成することにより、本市域内における社会福祉活動の推進を図るため。		
当年度の事業内容	・スポーツ・文化・レクリエーション活動の推進 ・機関紙の発刊 ・各種研修会への参加 ・研修、勉強会開催 ・会員親睦活動		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	120,000円	120,000円	120,000円
う ち 一 般 財 源	120,000円	120,000円	120,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,786,182円	
	うち補助対象経費	1,523,462円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	本市域内における社会福祉団体の社会福祉活動が推進した。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	令和6年度停止予定		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部障害者支援課		
交付対象者（団体名）	岸和田市聴覚障害者福祉会		
交 付 の 目 的	社会福祉を推進する団体に対し、その運営に要する経費の一部を助成することにより、本市域内における社会福祉活動の推進を図るため。		
当年度の事業内容	・スポーツ・文化・レクリエーション活動の推進 ・機関紙の発刊 ・各種研修会への参加 ・研修、勉強会開催 ・会員親睦活動		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	120,000円	120,000円	120,000円
う ち 一 般 財 源	120,000円	120,000円	120,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	215,031円	
	うち補助対象経費	205,031円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	本市域内における社会福祉団体の社会福祉活動が推進した。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部障害者支援課		
交付対象者（団体名）	岸和田障害児・者を守る会		
交 付 の 目 的	社会福祉を推進する団体に対し、その運営に要する経費の一部を助成することにより、本市域内における社会福祉活動の推進を図るため。		
当年度の事業内容	・スポーツ・文化・レクリエーション活動の推進 ・機関紙の発刊 ・各種研修会への参加 ・研修、勉強会開催 ・会員親睦活動		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	200,000円	200,000円	200,000円
う ち 一 般 財 源	200,000円	200,000円	200,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	683,609円	
	うち補助対象経費	275,074円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	本市域内における社会福祉団体の社会福祉活動が推進した。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部障害者支援課		
交付対象者（団体名）	岸和田市肢体不自由児者父母の会		
交 付 の 目 的	社会福祉を推進する団体に対し、その運営に要する経費の一部を助成することにより、本市域内における社会福祉活動の推進を図るため。		
当年度の事業内容	・スポーツ・文化・レクリエーション活動の推進 ・機関紙の発刊 ・各種研修会への参加 ・研修、勉強会開催 ・会員親睦活動		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	200,000円	200,000円	200,000円
う ち 一 般 財 源	200,000円	200,000円	200,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	542,259円	
	うち補助対象経費	383,551円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	本市域内における社会福祉団体の社会福祉活動が推進した。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部障害者支援課		
交付対象者（団体名）	岸和田市手をつなぐ育成会		
交 付 の 目 的	社会福祉を推進する団体に対し、その運営に要する経費の一部を助成することにより、本市域内における社会福祉活動の推進を図るため。		
当年度の事業内容	・スポーツ・文化・レクリエーション活動の推進 ・機関紙の発刊 ・各種研修会への参加 ・研修、勉強会開催 ・会員親睦活動		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	200,000円	200,000円	200,000円
う ち 一 般 財 源	200,000円	200,000円	200,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	392,940円	
	うち補助対象経費	392,940円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	本市域内における社会福祉団体の社会福祉活動が推進した。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部障害者支援課		
交付対象者（団体名）	岸和田障害者・児関係団体連絡協議会		
交 付 の 目 的	社会福祉を推進する団体に対し、その運営に要する経費の一部を助成することにより、本市域内における社会福祉活動の推進を図るため。		
当年度の事業内容	・スポーツ・文化・レクリエーション活動の推進 ・機関紙の発刊 ・各種研修会への参加 ・研修、勉強会開催 ・会員親睦活動		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	120,000円	120,000円	120,000円
う ち 一 般 財 源	120,000円	120,000円	120,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	512,453円	
	うち補助対象経費	128,657円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	本市域内における社会福祉団体の社会福祉活動が推進した。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	福祉部生活福祉課		
交付対象者（団体名）	岸和田市民生委員児童委員協議会		
交 付 の 目 的	民生委員・児童委員で組織する岸和田市民生委員児童委員協議会の運営に要する経費の一部を助成することにより、民生委員・児童委員の活動の推進及び資質向上を図り、もって住民福祉の向上を図る		
当年度の事業内容	街頭PR活動（新型コロナ対策のため個別PR活動に変更） 登校時あいさつ運動 夏期研修会 広報誌「民児協きしわだ」発行（年2回） 民生委員児童委員制度創設95周年記念総会		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	360, 000円	568, 400円	568, 400円
う ち 一 般 財 源	47, 430円	0円	0円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,545,685円	
	うち補助対象経費	1,445,685円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉活動団体運営助成金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算範囲 568, 400円		
効 果	民生委員・児童委員の役割や活動のPRを行い、活動を円滑に進めていくための、社会や地域住民の理解を得る。 民生委員・児童委員が行う支援活動に必要な知識を習得し、活動の充実を図る。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	令和4年度民生委員協議会費負担金 568, 400円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市看護師等養成所運営助成金		
所 管 部 課	保健部健康推進課		
交付対象者(団体名)	医療法人利田会 久米田看護専門学校		
交 付 の 目 的	本市における看護師等養成所の運営を助成し、その養育力の充実を図ることにより、看護師等の資質を向上し、もって医療及び公衆衛生の普及向上を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	正看護師学科114名の看護師等の育成		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	10,560,000円	7,560,000円	7,980,000円
うち一般財源	10,560,000円	7,560,000円	7,980,000円
事業経費 (運営経費)	事業経費(運営経費)	170,770,000円	
	うち補助対象経費	17,852,000円	
補助金（助成金） 算出根拠	岸和田市看護師等養成所運営助成金交付要綱に基づく補助		
交付限度額	予算の範囲内		
効 果	看護師等の資質の向上、医療及び公衆衛生の普及向上効果がある。		
特定財源の有無 (☐ 有 ・ ☐ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市看護師等養成所運営助成金		
所 管 部 課	保健部健康推進課		
交付対象者(団体名)	一般社団法人岸和田市医師会（岸和田市医師会看護専門学校）		
交 付 の 目 的	本市における看護師等養成所の運営を助成し、その養育力の充実を図ることにより、看護師等の資質を向上し、もって医療及び公衆衛生の普及向上を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	正看護師学科120名の看護師等の育成		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	10,560,000円	10,800,000円	9,600,000円
う ち 一 般 財 源	10,560,000円	10,800,000円	9,600,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	134, 466, 896円	
	うち補助対象経費	18, 038, 000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市看護師等養成所運営助成金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	看護師等の資質の向上、医療及び公衆衛生の普及向上効果がある。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☐ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市公衆衛生協力事業補助金		
所 管 部 課	保健部健康推進課		
交付対象者（団体名）	公衆衛生協力会岸和田支部		
交 付 の 目 的	公衆衛生思想の普及と明るい生活環境づくりに寄与している上記団体に対して、その活動の継続及び事業内容の充実に資するため。		
当年度の事業内容	公衆衛生啓発活動		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	200,000円	200,000円	200,000円
う ち 一 般 財 源	200,000円	200,000円	200,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	825,950円	
	うち補助対象経費	825,950円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市公衆衛生協力事業補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	各種公衆衛生事業の充実		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市地域医療活動協力金		
所 管 部 課	保健部健康推進課		
交付対象者（団体名）	一般社団法人岸和田市医師会		
交 付 の 目 的	健康増進法に基づく健康増進事業、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健康診査等事業、介護保険法に基づく地域支援事業、母子保健法に基づく保健事業、予防接種法に基づく予防接種事業等、本市の実施する地域保健医療事業に寄与している岸和田市医師会に対し、これら事業の維持継続と協力体制の強化を図るため。		
当年度の事業内容	・生涯教育(学術研修)関連事業開催/・社会保険指導講習会開催 ・健康診査事業への協力/・市町村実施の各種がん検診事業の評価調査への協力 ・予防接種関係事業/・学校医関係事業 ・保健事業、健康教育事業/・公衆衛生事業 ・地域医療推進に関する事業/・多職種連携研修会、住民啓発セミナー、出前講座等 ・救急災害医療事業/・健康スポーツ事業 ・救急医療事業/・地域産業保健センター事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	3,600,000円	3,600,000円	3,600,000円
う ち 一 般 財 源	3,600,000円	3,600,000円	3,600,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	3,875,741円	
	うち補助対象経費	3,875,741円	
補 助 金（助 成 金） 算 出 根 拠	岸和田市地域医療活動協力金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	地域保健医療事業に貢献している団体の協力体制の強化、地域保健医療事業の維持継続と推進		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市地域医療活動協力金		
所 管 部 課	保健部健康推進課		
交付対象者（団体名）	一般社団法人岸和田市歯科医師会		
交 付 の 目 的	健康増進法に基づく健康増進事業、介護保険法に基づく地域支援事業、母子保健法に基づく保健事業、本市の実施する地域保健医療事業に寄与している岸和田市歯科医師会に対し、これら事業の維持継続と協力体制の強化を図るため。		
当年度の事業内容	・よい歯を育てる会事業 ・新型コロナウイルス感染症予防対策事業 ・医科歯科連携事業 ・市民歯科衛生啓発事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	1,200,000円	1,200,000円	1,200,000円
う ち 一 般 財 源	1,200,000円	1,200,000円	1,200,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,867,770円	
	うち補助対象経費	1,867,770円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市地域医療活動協力金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	地域保健医療事業に貢献している団体の協力体制の強化、地域保健医療事業の維持継続と推進		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市地域医療活動協力金		
所 管 部 課	保健部健康推進課		
交付対象者（団体名）	一般社団法人岸和田市薬剤師会		
交 付 の 目 的	健康増進法に基づく健康増進事業、母子保健法に基づく保健事業、本市の実施する地域保健医療事業に寄与している岸和田市薬剤師会に対し、これら事業の維持継続と協力体制の強化を図るため。		
当年度の事業内容	・薬事相談窓口の設置 ・泉州北部小児初期救急広域センター事業への協力 ・学校薬剤師の派遣 ・教育講演活動（薬物乱用防止教室） ・健康諸事業への協力 ・介護認定審査会への派遣 ・おむつ券給付事業への協力 ・学術研修（生涯教育）の実施 ・市立岸和田市民病院院外処方箋相談コーナーの設置 ・薬学生薬局実務実習 等		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	400,000円	400,000円	400,000円
う ち 一 般 財 源	400,000円	400,000円	400,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	2,570,259円	
	うち補助対象経費	2,570,259円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市地域医療活動協力金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	地域保健医療事業に貢献している団体の協力体制の強化、地域保健医療事業の維持継続と推進		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	介護施設等の整備に関する事業補助金		
所 管 部 課	保健部介護保険課		
交付対象者（団体名）	株式会社BISCUSS及び株式会社EXSTEP		
交 付 の 目 的	介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援		
当年度の事業内容	介護施設等における簡易陰圧装置の設置に係る経費支援		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	38,378,154円	3,000,000円	4,840,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	0円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	4,840,000円	
	うち補助対象経費	4,840,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	介護施設等の整備に関する事業補助金交付要綱		
交 付 限 度 額	介護施設等の整備に関する事業補助金交付要綱に基づく		
効 果	地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備の促進とともに、在宅・施設サービスの整備の加速化・支援の拡充を図る		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府地域医療介護総合確保基金	
備 考	（見直し等の予定があれば記入してください。例 令和〇年度廃止予定）		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市障害福祉サービス等事業所助成金		
所 管 部 課	子ども家庭応援部子育て支援課		
交付対象者（団体名）	障害児通所支援事業者（34事業者）		
交 付 の 目 的	コロナ禍における物価高騰の影響を受けている中、負担が増大している本市に所在する障害福祉サービス等事業所に対し、助成金を交付し、当該事業所が継続してサービスを提供できる体制の維持を図り、障害児が地域で安心して日常生活を営むことができる環境の確保する。		
当年度の事業内容	物価高騰の影響を受ける事業者の経済的負担を軽減し、障害児通所支援の安定的な提供体制を確保するため、児童福祉法に基づき、大阪府の指定を受けた岸和田市内の障害児通所支援事業所に対し、臨時的に支援金を支給する。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	0円	6,250,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	0円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	6,256,186円	
	うち補助対象経費	6,256,186円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市障害福祉サービス等事業所助成金交付要綱に基づき ・通所系 @150,000円 × 41事業所 = 6,150,000円 ・訪問系 @ 50,000円 × 2事業所 = 100,000円 ・通信運搬費 6,186円		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	物価高騰による経済的な負担が大きい障害児通所支援事業所に対して、臨時的に補助金を支給することにより、障害児への安定的なサービスの提供を継続できる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金		
所 管 部 課	子ども家庭応援部子ども家庭課		
交付対象者（団体名）	岸和田市母子寡婦福祉会		
交 付 の 目 的	当会は母子家庭及び寡婦の親睦を図るとともに、生活の安定と向上のために必要な方途を講じ、母子家庭の児童の健やかな育成に努め、もって福祉の増進に資することを目的とする活動を行っている、岸和田市母子寡婦福祉会に運営助成金を交付することにより、本市域内における母子寡婦福祉活動の推進を図る。		
当年度の事業内容	・会員間の親睦を図るための日帰りイベント事業 ・母子父子福祉推進委員による訪問相談事業 ・広報誌「大阪ぼしれん」等の配布		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	102,939円	178,726円	252,288円
う ち 一 般 財 源	102,939円	178,726円	252,288円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	308,288円	
	うち補助対象経費	257,788円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市社会福祉事業団体運営助成金交付要綱により、適正と認めた予算の範囲内で算出する。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	母子家庭又は寡婦に対し、自立を支援することによって生活の安定と福祉の向上を図る。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	令和5年度以降は、岸和田市母子寡婦福祉会助成金に改める。		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市民間特定教育・保育施設等運営支援補助金		
所 管 部 課	子ども家庭応援部子育て施設課		
交付対象者（団体名）	民間保育施設24園		
交 付 の 目 的	子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）第34条第1項第1号・第3号及び第46条の規定に基づいて運営されている民間特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業（以下「民間保育施設」という。）に対し、保育内容の充実と、円滑な運営を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	・1歳児配置改善加配補助 ・アレルギー対応 ・食育推進補助 ・子どもの健康管理向上補助 ・地域子育て支援事業補助 ・特色ある教育・保育推進事業補助 ・保育士休暇取得促進補助 ・障害児保育職員加配分補助 ・使用済み紙おむつ保管庫購入支援補助 ・保育補助者雇上強化事業費補助 ・保育人材等就職 ・交流支援事業費補助 ・ICT化推進等事業費補助 ・保育環境改善等事業費補助		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	-	93,279,266円	190,490,431円
う ち 一 般 財 源	-	73,324,589円	136,803,149円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	190,490,431円	
	うち補助対象経費	190,490,431円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	予算の範囲内において補助金を交付するものとし、その交付については岸和田市補助金等交付規則（平成11年規則第43号）に定めるもののほか、岸和田市民間特定教育・保育施設等運営支援補助金交付要綱の定めるところによる。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	民間保育施設に対し、保育内容の充実と円滑な運営を図ることで安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上が期待できる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	新子育て支援交付金 31,265,282円 保育対策総合支援事業費補助金 22,422,000円	
備 考	新制度補助金へ移行した24施設が対象となる。		

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市民間保育施設運営支援事業費補助金		
所 管 部 課	子ども家庭応援部子育て施設課		
交付対象者（団体名）	民間保育施設3園		
交 付 の 目 的	子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）第34条第1項第1号・第3号及び第46条の規定に基づいて運営されている民間特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業（以下「民間保育施設」という。）に対し、保育内容の充実と、円滑な運営を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	・施設運営費補助 ・検診業務補助 ・園外保育事業補助 ・寝具購入費等補助 ・施設等修繕費補助 ・子育て支援促進事業費補助 ・検便検査費補助 ・損害賠償責任保険料補助 ・障害児職員加配分補助 ・保育士等支援事業費補助 ・使用済み紙おむつ保管庫購入支援補助		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	163,065,963円	88,914,625円	48,290,596円
う ち 一 般 財 源	133,668,963円	73,595,625円	33,658,908円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	48,290,596円	
	うち補助対象経費	48,290,596円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	予算の範囲内において補助金を交付するものとし、その交付については岸和田市補助金等交付規則（平成11年規則第43号）に定めるもののほか、岸和田市民間保育施設運営支援事業費補助要綱の定めるところによる。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	民間保育施設に対し、保育内容の充実と円滑な運営を図ることで安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上が期待できる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	新子育て支援交付金 14,631,688円	
備 考	令和2年度で廃止（但し、激変緩和措置として令和4年まで経過期間あり）、令和3年度は新制度補助金へ移行しなかった14施設のみ対象となり、令和4年度は3施設のみ対象となった。		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市民間保育施設運営支援事業費補助金（延長保育事業）		
所 管 部 課	子ども家庭応援部子育て施設課		
交付対象者（団体名）	民間保育施設24園		
交 付 の 目 的	子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）第34条第1項第1号・第3号及び第46条の規定に基づいて運営されている民間特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業（以下「民間保育施設」という。）に対し、保育内容の充実と、円滑な運営を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	・延長保育事業費補助		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	21,496,733円	19,017,636円	21,554,870円
う ち 一 般 財 源	1,444,733円	2,275,636円	7,186,870円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	21,554,870円	
	うち補助対象経費	21,554,870円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	予算の範囲内において補助金を交付するものとし、その交付については岸和田市補助金等交付規則（平成11年規則第43号）に定めるもののほか、岸和田市民間保育施設運営支援事業費補助要綱の定めるところによる。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	市町村以外の者の設置する保育施設（民間保育施設）が通常の開所時間を超えた保育を行なうことで、就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応できる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	子ども・子育て支援交付金 14,368,000円	
備 考			

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市民間保育施設運営支援事業費補助金（病児保育事業）		
所 管 部 課	子ども家庭応援部子育て施設課		
交付対象者（団体名）	民間保育施設15園		
交 付 の 目 的	子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）第34条第1項第1号・第3号及び第46条の規定に基づいて運営されている民間特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業（以下「民間保育施設」という。）に対し、保育内容の充実と、円滑な運営を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	・病児保育事業費補助（体調不良児対応型）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	58,184,519円	67,077,580円	61,058,587円
う ち 一 般 財 源	6,699,519円	19,089,580円	17,636,587円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	61,058,587円	
	うち補助対象経費	61,058,587円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	予算の範囲内において補助金を交付するものとし、その交付については岸和田市補助金等交付規則（平成11年規則第43号）に定めるもののほか、岸和田市民間保育施設運営支援事業費補助要綱の定めるところによる。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合がある。こうした保育需要に対応するため、病院・保育所等において病気の児童を一時的に保育するほか、保育中に体調不良となった児童への緊急対応等を行うことで、安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉の向上が期待できる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	子ども・子育て支援交付金 43,422,000円	
備 考			

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市民間保育施設運営支援事業費補助金（保育体制強化事業）		
所 管 部 課	子ども家庭応援部子育て施設課		
交付対象者（団体名）	民間保育施設11園		
交 付 の 目 的	子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）第34条第1項第1号・第3号及び第46条の規定に基づいて運営されている民間特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業（以下「民間保育施設」という。）に対し、保育内容の充実と、円滑な運営を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	・保育体制強化事業費補助金		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	5,525,560円	9,136,200円	15,237,400円
う ち 一 般 財 源	1,382,560円	2,285,200円	4,154,400円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	15,237,400円	
	うち補助対象経費	15,237,400円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	予算の範囲内において補助金を交付するものとし、その交付については岸和田市補助金等交付規則（平成11年規則第43号）に定めるもののほか、岸和田市民間保育施設運営支援事業費補助要綱または岸和田市民間特定教育・保育施設等運営支援補助金交付要綱の定めるところによる。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	保育に係る周辺業務を行う保育支援者を雇用することによって、保育士の負担を軽減し、保育の体制を強化するとともに、保育士の就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい職場環境を整備することができる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	保育対策総合支援事業費補助金	11,083,000円
備 考			

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市障害児通所支援事業所運営費補助金		
所 管 部 課	子ども家庭応援部子育て施設課		
交付対象者（団体名）	自閉症児支援センターWave		
交 付 の 目 的	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第6条の2第1項の規定する児童発達支援及び放課後等デイサービスを行う者に対し、支援を行う事業所の運営に要する経費の一部を補助を行うことで、支援を受ける障害児に対する支援内容の充実を図るため、適切な支援体制の確保に資するとともに、事業所の円滑な運営に寄与することを目的とする。		
当年度の事業内容	・児童発達支援センター運営支援事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	1,260,000円	1,190,000円	1,190,000円
う ち 一 般 財 源	0円	1,190,000円	1,190,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,190,000円	
	うち補助対象経費	1,190,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	予算の範囲内において補助金を交付するものとし、その交付については岸和田市補助金等交付規則（平成11年規則第43号。）に定めるもののほか、岸和田市障害児通所支援事業所運営費補助金交付要綱の定めるところによる。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	専門療育が円滑に実施されることより、家庭や地域といった子ども達の実際の生活の場へ段階的に広げることができた。また、児童により継続して療育ができたため、より深く専門療育を受けることができた。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	大阪府新子育て支援交付事業（優先枠）の対象事業であるが、令和元年度まで事業費用が少ないため（500万円を上限に高い事業から優先）、交付対象になっていなかった。令和2年度については、事業費用の高かった予定の事業がコロナの影響で事業費が減少したため、初めて対象事業となった。令和3年度以降は、また交付対象ではなくなった。		

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市民間保育施設等における新型コロナウイルス感染症対策事業補助金		
所 管 部 課	子ども家庭応援部子育て施設課		
交付対象者(団体名)	民間保育施設(民間保育園 5園 : 認定こども園 13園 : 小規模保育事業所 3園) 認可外保育施設 8園		
交 付 の 目 的	民間保育施設及び認可外保育施設において新型コロナウイルス感染症対策事業を行うことを目的とする。		
当年度の事業内容	・新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、業務を継続的に実施していくために必要な経費(かかり増し経費、研修受講等)、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入、施設等の消毒、感染症予防の広報・啓発等を行う事業に必要な経費を助成する。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	0円	18,681,000円	17,313,000円
うち一般財源	0円	0円	3,909,000円
事業経費 (運営経費)	事業経費(運営経費)	17,313,000円	
	うち補助対象経費	17,313,000円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	予算の範囲内において補助金を交付するものとし、その交付については、岸和田市民間保育施設等における新型コロナウイルス感染症対策事業補助金交付要綱の定めるところによる。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	国の保育対策総合支援事業費補助金交付要綱および子ども・子育て支援交付金交付要綱によって、新型コロナウイルス感染症対策支援事業を実施することにより、入所児童及び保育従事者の感染症予防を図ることができる。		
特定財源の有無 (☒ 有 ・ ☐ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	保育対策総合支援事業費補助金 5,989,000円 子ども・子育て支援交付金 2,952,000円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4,463,000円	
備 考			

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業補助金		
所 管 部 課	子ども家庭応援部子育て施設課		
交付対象者（団体名）	民間保育施設等28園		
交 付 の 目 的	新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く、幼稚園、保育所、認定こども園及び地域型保育事業所等における保育士、幼稚園教諭、保育教諭等の処遇の改善のため、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、令和4年2月から収入を3%程度（月額9,000円）引き上げるための措置を実施することを目的とする。		
当年度の事業内容	・保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	-	-	59,813,040円
う ち 一 般 財 源	-	-	0円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	59,813,040円	
	うち補助対象経費	59,813,040円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	予算の範囲内において補助金を交付するものとし、その交付については岸和田市補助金等交付規則（平成11年規則第43号）に定めるもののほか、岸和田市保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業補助金交付要綱の定めるところによる。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	幼稚園、保育所、認定こども園及び地域型保育事業所等における保育士、幼稚園教諭、保育教諭等の賃金改善を促進することができる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	保育士等処遇改善臨時特例交付金	59,813,040円
備 考			

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者（団体名）	社会福祉法人 五風会		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	園舎建替え 令和4年度分施設整備（教育部分・進捗率80％）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	11,251,000円	45,010,000円
う ち 一 般 財 源	0円	3,750,000円	15,003,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	80,038,095円	
	うち補助対象経費	75,166,473円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	建替えによる教育・保育環境の改善 定員増（85→147名）による待機児童の解消		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府認定こども園施設整備費補助金 30,007,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者（団体名）	社会福祉法人 光明福祉会		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	園舎の新築 令和4年度分施設整備（教育部分・進捗率82%）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	13,978,000円	63,682,000円
う ち 一 般 財 源	0円	4,659,000円	21,227,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	112,992,000円	
	うち補助対象経費	103,551,936円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	新設（定員156名）による待機児童の解消		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府認定こども園施設整備費補助金 42,455,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者(団体名)	社会福祉法人 この花保育園		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	園舎建替え 令和4年度分施設整備(教育部分・進捗率97%)		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	0円	42,217,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	14,072,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	60,640,946円	
	うち補助対象経費	58,033,202円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	建替えによる教育・保育環境の改善 定員増(128→148名)による待機児童の解消		
特 定 財 源 の 有 無 (☒ 有 ・ ☐ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府認定こども園施設整備費補助金 28,145,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者（団体名）	社会福祉法人 光陽会		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	増築 令和4年度分施設整備（教育部分・進捗率3%）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	0円	2,028,000円
うち一般財源	0円	0円	676,000円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	92,488,879円	
	うち補助対象経費	90,167,564円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	増築による教育・保育環境の改善 定員増（160→210名）による待機児童の解消		
特定財源の有無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府認定こども園施設整備費補助金 1,352,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者（団体名）	社会福祉法人 光陽会		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	大規模改修 令和4年度分施設整備（教育部分・進捗率100%）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	0円	7,464,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	2,488,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	10,206,350円	
	うち補助対象経費	10,188,766円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	改修による教育・保育環境の改善 定員増（160→210名）による待機児童の解消		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府認定こども園施設整備費補助金 4,976,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者(団体名)	社会福祉法人 阪南福祉事業会		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	園舎の新築 令和4年度分施設整備(教育部分・進捗率18%)		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	0円	8,248,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	2,749,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	66,898,260円	
	うち補助対象経費	61,438,831円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市認定こども園施設整備支援事業費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	新設(定員150名)による待機児童の解消		
特 定 財 源 の 有 無 (☒ 有 ・ ☐ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府認定こども園施設整備費補助金 5,499,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者（団体名）	社会福祉法人 五風会		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	園舎建替え 令和4年度分施設整備（保育部分・進捗率80％）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	52,194,000円	211,744,000円
う ち 一 般 財 源	0円	5,799,000円	23,527,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	681,836,705円	
	うち補助対象経費	635,962,260円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	建替えによる教育・保育環境の改善 定員増（85→147名）による待機児童の解消		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府安心こども基金特別対策事業補助金 188,217,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者（団体名）	社会福祉法人 光明福祉会		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	園舎の新築 令和4年度分施設整備（保育部分・進捗率82％）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	39,388,000円	181,965,000円
う ち 一 般 財 源	0円	4,376,000円	20,218,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	357,808,000円	
	うち補助対象経費	327,914,462円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	新設（定員156名）による待機児童の解消		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府安心こども基金特別対策事業補助金 161,747,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者（団体名）	社会福祉法人 この花保育園		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	園舎建替え 令和4年度分施設整備（保育部分・進捗率97%）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	0円	251,878,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	27,986,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	589,527,804円	
	うち補助対象経費	564,393,586円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	建替えによる教育・保育環境の改善 定員増（128→148名）による待機児童の解消		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府安心こども基金特別対策事業補助金 223,892,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者（団体名）	社会福祉法人 光陽会		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	増築 令和4年度分施設整備（保育部分・進捗率3%）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	0円	1,273,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	141,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	314,951,121円	
	うち補助対象経費	307,046,379円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	増築による教育・保育環境の改善 定員増（160→210名）による待機児童の解消		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	保育所等整備交付金 1,132,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者（団体名）	社会福祉法人 光陽会		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	大規模改修 令和4年度分施設整備（保育部分・進捗率100%）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	0円	89,472,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	29,824,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	122,343,650円	
	うち補助対象経費	122,132,990円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	改修による教育・保育環境の改善 定員増（160→210名）による待機児童の解消		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	保育所等整備交付金 59,648,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者（団体名）	社会福祉法人 阪南福祉事業会		
交 付 の 目 的	昨今児童数は減少しているが、保護者の就労等により保育を必要とする児童は依然増加傾向にあり、保育施設の受入れ体制の強化が望まれている。 これらの課題の早急な対応のため、民間園の新設、既存園の建替え・改修による受入れ定員の増加を推進、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	園舎の新築 令和4年度分施設整備（保育部分・進捗率18%）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	0円	45,930,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	5,103,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	504,881,740円	
	うち補助対象経費	463,679,381円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	新設（定員150名）による待機児童の解消		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	保育所等整備交付金 40,827,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金		
所 管 部 課	こども園推進課		
交付対象者（団体名）	社会福祉法人 杉乃木福祉会		
交 付 の 目 的	民間園（既存園）改修による教育・保育環境の向上のため、施設整備費用に対する補助を実施する。		
当年度の事業内容	空調設備大規模改修工事 令和4年度分施設整備（進捗率100%）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	0円	13,695,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	4,565,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	18,260,000円	
	うち補助対象経費	18,260,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市特定教育・保育施設整備費補助金交付要綱による補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	空調入替による教育・保育環境の改善		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	大阪府安心こども基金特別対策事業補助金 9,130,000円	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市商工業振興事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者（団体名）	岸和田商店街連合会		
交 付 の 目 的	商工業関係団体が実施する商工業振興事業に対し、その事業に要する費用の一部を補助することにより、まちづくりと一体化した商工業の持続的な発展を図る。		
当年度の事業内容	【「きしわだトクトク商品券」発行事業】 岸和田市内の商店街に加盟する店舗において使用できるプレミアム付商品券「きしわだトクトク商品券」を発行することにより、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ市内経済における消費喚起を図り、地域経済の活性化につなげる。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	5,579,666円	600,000円	600,000円
う ち 一 般 財 源	600,000円	600,000円	600,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	6,293,142円	
	うち補助対象経費	746,780円	
補 助 金 （ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市商工業振興事業補助金の交付に関する要綱に基づく補助 予算の範囲による事業費の補助		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	市内の商工業の振興及び市域の活性化を図る。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市商工業振興事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者（団体名）	岸和田TMO		
交 付 の 目 的	商工業関係団体が実施する商工業振興事業に対し、その事業に要する費用の一部を助成することにより、まちづくりと一体化した商工業の持続的な発展を図る。		
当年度の事業内容	【春らんまんフェスティバル事業】 令和4年4月10日（日）開催 ・岸和田駅周辺・岸和田城周辺・旧港再開発地区の3拠点を包括する中心市街地を活性化するため、住民、商業者、行政が一体となった地域交流事業。 【秋の賑わいフェスティバル事業】 令和4年11月13日（日）開催 ・岸和田市市制施行100周年記念としてデジタルポイントラリーを実施するとともに、岸和田TMO主催で地元商店街等でのイベントや路上パフォーマンス、フリーマーケット等地元住民参加・協力のもと、地域活性化イベントを実施。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	0円	500,000円	500,000円
う ち 一 般 財 源	0円	500,000円	500,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	2,539,406円	
	うち補助対象経費	2,539,406円	
補 助 金 （ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市商工業振興事業補助金の交付に関する要綱に基づく助成 予算の範囲による運営費の一部助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	市内の商工業の振興及び市域の活性化を図る。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市勤労者団体活動支援事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者（団体名）	岸和田地区労働組合協議会		
交 付 の 目 的	勤労者団体に対する活動支援を通じて本市企業の労働者の権利を守り、働きやすい職場環境を整えることを目的とする。		
当年度の事業内容	1 勤労者の祭典に関する事業 2 勤労者の権利擁護に関する事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	29,254円	19,600円	191,849円
う ち 一 般 財 源	29,254円	19,600円	191,849円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	191,849円	
	うち補助対象経費	191,849円	
補 助 金 （ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市勤労者団体活動支援事業補助金要綱に基づく助成 予算の範囲による事業費の一部助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	本市企業の労働者の権利擁護及び職場環境の整備に効果がある。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	平成29年度より施行		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市勤労者互助会補助金		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者(団体名)	岸和田市勤労者互助会		
交 付 の 目 的	市内の中小企業に働く勤労者の福利厚生の充実を図ることを目的に設立された岸和田市勤労者互助会の運営を支援することで、勤労者福祉の増進と企業の振興発展に資することを目的とする。		
当年度の事業内容	・生活安定事業 ・健康維持増進事業 ・余暇活動事業 ・自己啓発事業 ・情報提供事業 ・加入促進事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	7,500,000円	7,500,000円	7,500,000円
う ち 一 般 財 源	7,500,000円	7,500,000円	7,500,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	11,756,062円	
	うち補助対象経費	11,756,062円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市勤労者互助会補助金要綱に基づく助成 予算の範囲による運営経費の一部助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	市内中小企業の勤労者福祉対策の充実と、企業の振興発展に資する効果がある。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田港振興協会港湾振興事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者(団体名)	岸和田港振興協会		
交 付 の 目 的	岸和田市内の港湾の振興を推進し、岸和田市及び泉州一帯の産業経済及び文化の発展に寄与することを目的として岸和田港振興協会が行う港湾振興事業に要する経費の一部を予算の範囲内において補助することにより、市民生活の向上と本市港湾の振興を図る。		
当年度の事業内容	・港湾美化啓発活動(臨海部における清掃活動) ・港湾振興行事活動(PRグッズ制作、イベント出店等)		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	156,506円	70,362円	350,324円
う ち 一 般 財 源	156,506円	70,362円	350,324円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	525,487円	
	うち補助対象経費	525,487円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田港振興協会港湾振興事業補助金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	・市内臨海部の環境整備及び港湾労働者の福利厚生を図る。 ・一般市民の臨海部への理解等を深める。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田港まつり事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者(団体名)	岸和田港振興協会		
交 付 の 目 的	岸和田港振興協会が主催する岸和田港まつり事業に要する経費の一部を予算の範囲内において補助することにより、市民への海事思想の普及と本市港湾の振興を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	・岸和田港まつり 岸和田旧港地区及び周辺エリアにおいて、ステージイベント、キッチンカー、シティサップ等のイベントを実施		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	円	円	6,000,000円
う ち 一 般 財 源	円	円	6,000,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	7,596,439円	
	うち補助対象経費	7,239,100円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田港まつり事業補助金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	臨海部の魅力を知ってもらうとともに海に親しんでもらうことにより、本市臨海部への再度の来訪や海事思想の普及につながることが期待できる。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	「がんばる岸和田」企業経営支援補助金（デジタル化促進）		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者（団体名）	中小企業者及び中小企業交流団体（以下「中小企業者等」）		
交 付 の 目 的	市内の中小企業者等が実施する新分野への事業の進出、販路の開拓、経営能力の強化、技術力の向上及びデジタル化の推進を目的とした人材育成等企業経営拡大を支援し、もって中小企業者等の経営を支援し、市内の産業の振興を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	「デジタル化促進」として、事業所のデジタル化、IT化促進による経営環境の改善のために要する費用等に対する補助		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	— 円	— 円	21,218,000円
う ち 一 般 財 源	— 円	— 円	500,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	35,506,603円	
	うち補助対象経費	34,745,103円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	「がんばる岸和田」企業経営支援補助金交付要綱に基づく補助 補助率2/3		
交 付 限 度 額	予算の範囲内において、1事業者あたり500千円		
効 果	中小企業者等の新分野事業進出、販路開拓、経営能力強化、技術力向上及びデジタル化推進により、市内産業の振興が図られる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	「がんばる岸和田」企業経営支援補助金（人材育成）		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者（団体名）	中小企業者及び中小企業交流団体（以下「中小企業者等」）		
交 付 の 目 的	市内の中小企業者等が実施する新分野への事業の進出、販路の開拓、経営能力の強化、技術力の向上及びデジタル化の推進を目的とした人材育成等企業経営拡大を支援し、もって中小企業者等の経営を支援し、市内の産業の振興を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	「人材育成」として、独立行政法人中小企業基盤整備機構中小企業大学校等が行う経営能力の強化及び技術力の向上を目的とした研修受講料等に対する補助		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	157,000円	248,000円	271,000円
う ち 一 般 財 源	157,000円	248,000円	271,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	652,121円	
	うち補助対象経費	600,121円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	「がんばる岸和田」企業経営支援補助金交付要綱に基づく補助 補助率1/2又は2/3 ※対象事業がIT関連人材育成を目的とする場合のみ、補助率を2/3とする。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内において、1事業者あたり100千円		
効 果	中小企業者等の新分野事業進出、販路開拓、経営能力強化、技術力向上及びデジタル化推進により、市内産業の振興が図られる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	「がんばる岸和田」企業経営支援補助金（創業・起業）		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者（団体名）	中小企業者及び中小企業交流団体（以下「中小企業者等」）		
交 付 の 目 的	市内の中小企業者等が実施する新分野への事業の進出、販路の開拓、経営能力の強化、技術力の向上及びデジタル化の推進を目的とした人材育成等企業経営拡大を支援し、もって中小企業者等の経営を支援し、市内の産業の振興を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	「創業・起業」として、法人設立に要する経費、パンフレットやホームページ作成等の販路開拓に係る広告宣伝費等に対する補助		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	645,000円	518,000円	2,025,000円
う ち 一 般 財 源	645,000円	518,000円	2,025,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	4,841,569円	
	うち補助対象経費	4,841,569円	
補 助 金 （ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	「がんばる岸和田」企業経営支援補助金交付要綱に基づく補助 補助率1/2		
交 付 限 度 額	予算の範囲内において、1事業者あたり100千円		
効 果	中小企業者等の新分野事業進出、販路開拓、経営能力強化、技術力向上及びデジタル化推進により、市内産業の振興が図られる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	「がんばる岸和田」企業経営支援補助金（販路拡大）		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者（団体名）	中小企業者及び中小企業交流団体（以下「中小企業者等」）		
交 付 の 目 的	市内の中小企業者等が実施する新分野への事業の進出、販路の開拓、経営能力の強化、技術力の向上及びデジタル化の推進を目的とした人材育成等企業経営拡大を支援し、もって中小企業者等の経営を支援し、市内の産業の振興を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	「販路拡大」として、市外の展示会等への出展料、製品（商品）紹介動画やコンテンツ制作費等に対する補助		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	985,000円	3,398,000円	2,880,000円
う ち 一 般 財 源	985,000円	3,398,000円	2,880,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	7,859,610円	
	うち補助対象経費	7,759,610円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	「がんばる岸和田」企業経営支援補助金交付要綱に基づく補助 補助率1/2又は2/3 ※岸和田ビジネスサポートセンターKishi-Bizでの経営相談による新サービス、新商品の宣伝広告に係る費用については、補助率を2/3とする。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内において、1事業者あたり200千円		
効 果	中小企業者等の新分野事業進出、販路開拓、経営能力強化、技術力向上及びデジタル化推進により、市内産業の振興が図られる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市商業活性化・地域交流促進事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者（団体名）	市内商店街・小売商業団体等		
交 付 の 目 的	市内の商業団体がその事業活動の活性化又は地域住民との交流を促進させるための事業を支援し、商業団体活性化の自主的な運営を促すことを目的とする。		
当年度の事業内容	・文化的・教育的催し物、地域のPR的催し物等商業団体と地域住民との交流を促進する事業。 ・備品等を設置することにより商業団体の事業の活性化に資すると見込まれる事業。 【岸和田駅前通商店街振興組合】 ・イルミネーションによる商店街の装飾を実施 【寿栄広商店街】 ・四季ごとに季節を感じる花飾りによる装飾を実施		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	247,000円	242,000円	242,000円
う ち 一 般 財 源	247,000円	242,000円	242,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,196,866円	
	うち補助対象経費	1,088,060円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市商業活性化・地域交流促進事業補助金交付要綱に基づく助成補助率は補助対象経費の1/4、限度額1団体単年度20万円を上限算出した補助金の額に1,000円未満の端数が生じるときは、その端数を切り捨て		
交 付 限 度 額	1団体 200,000円		
効 果	事業の活性化と地域との交流を促進する。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	商店街環境整備施設等維持管理費助成金		
所 管 部 課	魅力創造部 産業政策課		
交付対象者(団体名)	市内商店街等		
交 付 の 目 的	市内の商業団体(商店街等)に対し助成金を交付することにより、商業団体(商店街等)の発展向上を図り、もって商業の振興を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	商店街が所有する街路灯等電灯料金の一部を助成。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	478,700円	508,400円	541,400円
うち一般財源	478,700円	508,400円	541,400円
事業経費 (運営経費)	事業経費(運営経費)	3,967,042円	
	うち補助対象経費	3,967,042円	
補助金（助成金） 算出根拠	商店街環境整備施設等維持管理費の助成に関する要綱に基づく助成 助成金の額は、次により計算した額の範囲内とし、100円未満は切り捨て (1) 電灯料金の交付申請時期の平均月額が5万円以下の場合は、平均月額の15%に支払月数を乗じた額 (2) 平均月額が5万円を超え10万円以下の場合は、その5万円を超える部分の平均月額の10%の額に7,500円を加算し、支払月数を乗じた額 (3) 平均月額が10万円を超える場合は、その10万円を超える部分の平均月額の5%の額に12,500円を加算し、支払月数を乗じた額		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	商業団体(商店街等)の発展向上を図り、もって商業の振興を図る。		
特定財源の有無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	漁業振興対策事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部農林水産課		
交付対象者（団体名）	春木漁業協同組合		
交 付 の 目 的	漁業者の組織する団体の、海域及び漁業環境保全、警戒船といった事業に補助金を交付することにより、漁業の振興を図る。		
当年度の事業内容	漁業近代化事業（給油設備改修工事）（製氷施設老朽化改修・保全）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	1,064,000円	1,064,000円	1,064,000円
う ち 一 般 財 源	1,064,000円	1,064,000円	1,064,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	3,487,639円	
	うち補助対象経費	3,487,639円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市漁業振興対策事業補助金交付要綱の規定による		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	漁港の設備や施設を改修することにより、漁港の改善と保全に資することができた。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	漁業振興対策事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部農林水産課		
交付対象者（団体名）	岸和田市漁業協同組合		
交 付 の 目 的	漁業者の組織する団体の、海域及び漁業環境保全、警戒船といった事業に補助金を交付することにより、漁業の振興を図る。		
当年度の事業内容	海域美化・安全対策（港の清掃） 漁業混在ゴミの回収（大阪湾泉州海域） 漁業体験学習		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	1,064,000円	1,064,000円	1,064,000円
う ち 一 般 財 源	1,064,000円	1,064,000円	1,064,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	3,278,224円	
	うち補助対象経費	3,278,224円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市漁業振興対策事業補助金交付要綱の規定による		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	岸和田市漁業協同組合の、海域及び漁業環境保全事業により、小規模漁場保全ゴミ・漁業混在ゴミの回収、船びき浮遊ゴミの回収に資することができた。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	漁業振興対策事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部農林水産課		
交付対象者（団体名）	大阪府鰹巾着網漁業協同組合		
交 付 の 目 的	大阪湾で水揚げされる鮮魚や、岸和田の漁業を広く市民に周知することで漁業の振興を図る。		
当年度の事業内容	毎週日曜日、「地蔵浜 みなとマルシェ」のイベントを開催。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	896,291円	669,533円	1,000,000円
うち一般財源	896,291円	669,533円	1,000,000円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	3,141,081円	
	うち補助対象経費	3,141,081円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田市漁業振興対策事業補助金交付要綱の規定による		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	イベント開催により岸和田の漁業を広く周知し、漁業の振興と臨海部の活性化が行えた。		
特定財源の有無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市森林環境保全事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部農林水産課		
交付対象者（団体名）	大阪府森林組合 泉州支店		
交 付 の 目 的	市域の森林整備を推進し、森林の有する多面的機能が十分に発揮されるよう、森林所有者等が行う造林事業に対して、補助金を交付する。		
当年度の事業内容	間伐、森林作業道延長 間伐…森林の成長に応じて樹木の一部を伐採し、過密となった林内密度を調整する作業 森林作業道…間伐をはじめとする森林整備、木材の集材・搬出のため継続的に用いられる道		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	1,146,752円	1,291,458円	1,618,000円
うち一般財源	1,146,752円	1,291,458円	1,618,000円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	20,248,672円	
	うち補助対象経費	20,248,672円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田市森林環境保全事業補助金交付要綱による		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	材の有効活用や山林の保全機能の改善などの効果を発揮した。		
特定財源の有無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市経営所得安定対策等推進事業費補助金		
所 管 部 課	魅力創造部農林水産課		
交付対象者（団体名）	岸和田市農業再生協議会		
交 付 の 目 的	経営所得安定対策等推進事業の円滑な推進を図る。		
当年度の事業内容	生産数量目標の設定ルールの策定 申請書類の配布・回収・取りまとめ 対象作物の作付等の確認事務 農業者情報システム入力・集計及び水田情報等の整理等		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	2,158,929円	2,158,160円	2,020,453
う ち 一 般 財 源	0円	0円	0円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	2020453円	
	うち補助対象経費	2020453円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市経営所得安定対策等推進事業費補助金交付要綱・岸和田市補助金等交付規則による。		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	経営所得安定対策等推進事業に必要な活動や要件確認業務を行うことにより、事業の円滑な推進を図れた。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	大阪府経営所得安定対策等推進事業費補助金		
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市耕地事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部農林水産課		
交付対象者（団体名）	各土地改良施設等管理者（水利・実行・町会等）		
交 付 の 目 的	農業生産の基盤の整備、及び開発を図るため、土地改良区、農業協同組合、その他市長が認める団体が行う耕地関係事業に要する経費		
当年度の事業内容	ため池の改修 農業用水路の改修 農道の改修		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	5,425,800円	4,470,000円	6,460,000円
うち一般財源	5,425,800円	4,470,000円	6,460,000円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	6,460,000円	
	うち補助対象経費	6,460,000円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田市耕地事業補助金交付要綱による。		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	農業生産の基盤の整備が図れた。		
特定財源の有無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無）			
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市多面的機能支払交付金事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部農林水産課		
交付対象者（団体名）	神於山地区農空間保全協議会		
交 付 の 目 的	地域資源及び農村環境の保全、農業及び地域活動の振興		
当年度の事業内容	景観形成のため、コスモスの植栽 農用地・ため池・水路・農道の保全と補修及び長寿命化対策		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	2,321,295円	2,321,295円	2,015,980円
うち一般財源	580,325円	580,325円	503,995円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	2,015,980円	
	うち補助対象経費	2,015,980円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田市多面的機能支払交付金事業補助金交付要綱・取扱要領による。		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	農業者及びその他参画者により構成された対象組織の活動を支援することにより 農地・農業用水路等の資源や地域環境の保全が図られ、農空間が持つ多面的機能 が持続的に発揮される。		
特定財源の有無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	多面的機能支払交付金事業補助金（3/4）	
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市多面的機能支払交付金事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部農林水産課		
交付対象者（団体名）	久米田池地区農空間保全協議会		
交 付 の 目 的	地域資源及び農村環境の保全、農業及び地域活動の振興		
当年度の事業内容	久米田池及び栄川水路の清掃活動 久米田池堤体の植栽活動		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	390,000円	390,000円	390,000円
うち一般財源	97,500円	97,500円	97,500円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	390,000円	
	うち補助対象経費	390,000円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田市多面的機能支払交付金事業補助金交付要綱・取扱要領による。		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	農業者及びその他参画者により構成された対象組織の活動を支援することにより ため池・農地・農業用水路等の資源や地域環境の保全が図られ、農空間が持つ多 面的機能が持続的に発揮される。		
特定財源の有無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	多面的機能支払交付金事業補助金（3/4）	
備 考			

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市観光振興計画推進事業補助金		
所 管 部 課	魅力創造部 観光課		
交付対象者(団体名)	岸和田市観光振興協会		
交 付 の 目 的	協会の事業を促進し、観光まちづくりを推進し、もって本市の観光の振興を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	観光宣伝の強化、観光PR事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	5, 000, 000円	5, 000, 000円	5, 000, 000円
う ち 一 般 財 源	5, 000, 000円	5, 000, 000円	5, 000, 000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	5, 000, 000円	
	うち補助対象経費	5, 000, 000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市観光振興計画推進事業補助金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	岸和田市観光振興計画の施策の推進を図り、岸和田市の産業文化の発展に効果がある。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市観光振興計画推進事業(まち歩き観光推進事業)補助金		
所 管 部 課	魅力創造部 観光課		
交付対象者(団体名)	岸和田市観光振興協会		
交 付 の 目 的	協会の事業を促進し、観光まちづくりを推進し、もって本市の観光の振興を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	まち歩き観光推進事業、まち歩き観光PR活動事業、フィルムカウンスル事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	1,421,875円	3,275,787円	2,800,000円
うち一般財源	1,421,875円	3,275,787円	2,800,000円
事業経費 (運営経費)	事業経費(運営経費)	2,800,000円	
	うち補助対象経費	2,800,000円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田市観光振興計画推進事業補助金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	まち歩き観光のPR活動や観光ボランティアの育成に効果がある。		
特定財源の有無 (☐ 有 ・ ☐ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田地車祭保存会助成金		
所 管 部 課	魅力創造部 観光課		
交付対象者(団体名)	岸和田地車祭保存会		
交 付 の 目 的	岸和田地車祭保存会が伝統ある岸和田地車祭を、伝統的地域文化を継承し、明るく楽しいものにするために行う事業に対し、その経費の一部を負担し、市民全体の祭典とすることを目的とする		
当年度の事業内容	地車祭全般についての検討、地車祭運営協議会への提言、市民に対する広報、啓蒙活動、各町地車の安全曳行対策事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	15,787,000円	16,406,534円	16,677,000円
うち一般財源	15,787,000円	16,406,534円	16,677,000円
事業経費 (運営経費)	事業経費(運営経費)	16,677,000円	
	うち補助対象経費	16,677,000円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田市地車祭保存会助成金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	事業内容が、300有余年の伝統ある岸和田地車祭の祭礼行事が、安全で明るく楽しい市民全体の祭典となる効果がある。		
特定財源の有無 (☐ 有 ・ ☐ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市国際親善協会補助金		
所 管 部 課	魅力創造部文化国際課		
交付対象者（団体名）	岸和田市国際親善協会		
交 付 の 目 的	岸和田市国際親善協会を育成及び助長し、市民レベルの国際交流活動を推進することを目的とする。		
当年度の事業内容	●通訳・翻訳ボランティア活動●英語クラブの開催●国際交流団体等への参加・支援・連携の推進●会報『にゅ〜とびあ』、「やさしい日本語を」を使った広報誌『みにみににゅ〜とびあ』の発行●イングリッシュ・オープン・カフェの開催●「地球どんぶり」の開催●多文化共生講座の開催●KIMONOクラブの開催●日本語サロン(5つ)の開催●日本語ボランティア養成講座の開催●日本語指導補助員の派遣●多文化共生講座●組織運営会・理事会●市の審議会、協議会、委員会等への委員派遣●HPのリニューアル●ホームステイビジットによる交流●市制施行100周年記念協賛事業に参加し、冊子「やさしい日本語を使いましょう」を寄贈した。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	3,190,000円	3,190,000円	3,190,000円
う ち 一 般 財 源	3,190,000円	3,190,000円	3,190,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費（運営経費）	5,316,973円	
	うち補助対象経費	3,976,215円	
補 助 金（助 成 金） 算 出 根 拠	岸和田市国際親善協会補助金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算範囲での定額補助		
効 果	・定住外国人に対し日本語指導や日本文化を伝えることができる。 ・岸和田市民に対し外国人との交流の場を設け、多文化共生事業が行われている。 ・定住外国人が孤立することの無いよう、交流の場を設けることができる。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☐ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	-		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田文化事業協会助成金		
所 管 部 課	魅力創造部文化国際課		
交付対象者（団体名）	岸和田文化事業協会		
交 付 の 目 的	市民が主体となって文化・芸術の情報・収集・交流をし、企画立案・実施にいたるまで事業を展開している。地域文化の振興に貢献し、豊かな市民生活の構築に寄与することを目的としている。		
当年度の事業内容	令和4年度は、自主事業を21件、市からの受託事業を5件実施した。他にマドカホール、浪切ホールと協力し、「令和 岸和田風物百選～伝え継ぐ岸和田～」を実施、岸和田城下町サミットとして「岸和田城下町ひなめぐり」にも協力した。文化事業は、主会場である自泉会館の特性を活かした事業展開をしている。また、次世代を担う若手を育てることを念頭に、事業を企画し取り組んだ。助成金の活用として事業実施の諸費用の他、機関紙発行やHP運営等に活用した。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	2,000,000円	2,000,000円	2,000,000円
う ち 一 般 財 源	2,000,000円	2,000,000円	2,000,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	4,307,579円	
	うち補助対象経費	2,000,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田文化事業協会助成金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算範囲での定額補助		
効 果	●広く一般市民を対象とした文化事業を展開している。 ●施設の特性を活かした文化事業を継続的・積極的に実施。 ●機関紙発行（4回／年）や、HPでの広報活動を展開し、施設の情報も提供している。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市文化協会助成金		
所 管 部 課	魅力創造部文化国際課		
交付対象者（団体名）	岸和田市文化協会		
交 付 の 目 的	本市の文化振興への貢献を目指して活動する岸和田市文化協会に対し、その運営に要する経費の一部を補助することにより、会員相互の親睦と研究、協力等の諸活動の拡大、充実及び活性化を図り、市民の文化教養を高め、さらにこれが母体となって本市の文化発展に寄与することを目的とする。		
当年度の事業内容	市主催岸和田市市展への協力のほか、「春らんまん市民文化展」を開催したところ、会員外の市民の作品が数多く集まり、広く発表する場となった。また、コロナ禍で中止していた現地講座も開催した。その他、会報「KBK」の発刊、文化祭サポーターとしての視察、他団体への協力も継続。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	230,318	299,882円	320,000円
う ち 一 般 財 源	230,318	299,882円	320,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,682,634円	
	うち補助対象経費	320,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市文化協会助成金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算範囲での定額補助		
効 果	・会員相互の親睦、研究及び協力により、市民の文化教養を高めることに寄与している。 ・市民に親しまれ、多方面の芸術交流・文化講座などの各種事業の遂行を通じて、本市の文化振興に貢献している。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市景観形成市民団体補助金		
所 管 部 課	まちづくり推進部 都市計画課		
交付対象者（団体名）	岸和田駅東地区景観まちづくり協議会		
交 付 の 目 的	地域特性を活かした景観を形成し、住みよい文化的で潤いのあるまちを創出するため、岸和田市景観条例に基づき、景観形成市民団体の活動を支援する		
当年度の事業内容	・地区内沿道空間を美しく保つための美化清掃活動（クリーン活動） ・地区内景観回復に向けた落書き除去活動 ・景観向上につながる植栽活動（花いっぱい推進プロジェクト） ・広報及び普及啓発活動（まちづくりニュースの発行と配付） ・良好な景観形成に向けた意見交換・協議		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	100,000円	100,000円	100,000円
う ち 一 般 財 源	100,000円	100,000円	100,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	196,412円	
	うち補助対象経費	154,897円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市景観形成市民団体補助金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	認定景観形成市民団体の活動を支援することにより、住みよい文化的で潤いのあるまちの創出に寄与する		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	（見直し等の予定があれば記入してください。例 令和〇年度廃止予定）		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市歴史的景観保全事業助成金（団体活動助成）		
所 管 部 課	まちづくり推進部 都市計画課		
交付対象者（団体名）	本町のまちづくりを考える会		
交 付 の 目 的	歴史的まちなみ及びこれと一体となり歴史的景観を形成している環境を保全し、住みよい文化的で潤いのあるまちを実現するため、歴史的まちなみ保全地区内において歴史的景観の保全及びまちづくり活動を行っている団体の活動を支援する		
当年度の事業内容	・歴史的景観阻害要素となる塀や壁などの修景活動（板塀プロジェクト） ・地区内の美化活動 ・広報及び啓発活動（かわら版の発行と配付） ・まちなみ魅力向上につながる景観演出活動（風鈴飾り） ・まちづくりに関する意見交換・協議		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	100,000円	100,000円	100,000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	0円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	133,110円	
	うち補助対象経費	125,503円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市歴史的景観保全事業助成金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	景観条例に基づき歴史的まちなみの保全地区をしている本町の歴史的まちなみ及びこれと一体となり歴史的景観を形成している環境を保全し、住みよい文化的で潤いのあるまちの実現に寄与する		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	岸和田市歴史的町並み保全基金	
備 考	（見直し等の予定があれば記入してください。例 令和〇年度廃止予定）		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	令和4年度岸和田市路線バス運行存続補助金(福田線・葛城線・山直線)		
所 管 部 課	まちづくり推進部 市街地整備課		
交付対象者(団体名)	南海ウイングバス株式会社		
交 付 の 目 的	市内公共交通(路線バス)の維持、存続のために交付するものである。 多様な世代の移動ニーズに対応した利用しやすい公共交通サービスの提供を図るため、市民の日常生活に必要な不可欠なバス路線の存続とともに、バス交通ネットワークの再編等を進める施策として、市内における路線バスを運行する事業者に対し、予算の範囲内で市が必要な支援を行う。		
当年度の事業内容	福田線は、平日の通勤・通学時間帯、および土休日は岸和田駅前～道の駅 愛彩ランド間を1時間あたり1～2本、日中の時間帯は下松駅～道の駅 愛彩ランド間を1時間あたり1本を運行。一部の便は岸の丘1丁目を経由し利便性向上を図っている。 葛城線は、補助対象区間(河合～塔原)を平日は塔原行が7本、岸和田駅行が6本。土休日は塔原行、岸和田駅行ともに各5本運行。 山直線は、道の駅 愛彩ランド～山直東～和泉中央駅間を朝の通勤時間帯は1時間あたり3本、夕方は1時間あたりに2本、その他の時間帯はおおむね1時間に1本運行。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	22,500,000円	22,500,000円	49,358,000円
う ち 一 般 財 源	22,500,000円	22,500,000円	49,358,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	88,877,000円	
	うち補助対象経費	71,661,000円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市路線バス運行存続補助金交付要綱に基づき補助対象経費(欠損金)を補助。 福田線については、補助対象経費(欠損金の約1/2)と、岸の丘町延伸分の補助対象経費(欠損金)を補助。葛城線(河合～塔原)、山直線については、補助対象経費(欠損金)を補助。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	岸和田市内における路線バスの運行存続。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市路線バス運行存続補助金（ローズバス）		
所 管 部 課	まちづくり推進部 市街地整備課		
交付対象者（団体名）	南海ウイングバス株式会社		
交 付 の 目 的	市内公共交通（路線バス）の維持、存続のために交付するものである。 岸和田市の要請により、市内の公共施設等を効率的に結び、公共交通の健全な維持発展及び地域住民の利便性向上のために岸和田市地域循環バス（ローズバス）を運行しているが、それに係る運行経費の欠損について、助成を行う。		
当年度の事業内容	市民病院前、下松駅を経由地とした市内北ループコース、市民病院前、下松駅、山下町を経由地とした市内南ループコースを平日のみそれぞれ1日あたり6便運行。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	26,000,000円	27,210,000円	23,899,000円
う ち 一 般 財 源	26,000,000円	27,210,000円	23,899,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	27,281,000円	
	うち補助対象経費	24,197,000円	
補 助 金 （ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市路線バス運行存続補助金交付要綱に基づき補助対象経費（欠損金）を補助。		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	岸和田市内におけるローズバスの運行存続。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市地域公共交通事業者支援金		
所 管 部 課	まちづくり推進部 市街地整備課		
交付対象者（団体名）	株式会社平成エンタープライズ		
交 付 の 目 的	コロナ禍における原油価格高騰を受け、市民生活等への不測の影響を緩和するため、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい事業環境にある地域公共交通事業者に対し、予算の範囲内で、岸和田市地域公共交通事業者支援金を交付		
当年度の事業内容	令和4年7月1日～12月31日のうち90日を上限とし、燃料の種類の区分に応じて支援		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	円	円	468,117円
うち一般財源	円	円	0円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	936,235円	
	うち補助対象経費	468,117円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田市地域公共交通事業者支援金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	乗合バス路線系統数の維持、タクシー運行車両の維持、運賃の値上げ抑制		
特定財源の有無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市地域公共交通事業者支援金		
所 管 部 課	まちづくり推進部 市街地整備課		
交付対象者（団体名）	南海ウイングバス株式会社		
交 付 の 目 的	コロナ禍における原油価格高騰を受け、市民生活等への不測の影響を緩和するため、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい事業環境にある地域公共交通事業者に対し、予算の範囲内で、岸和田市地域公共交通事業者支援金を交付		
当年度の事業内容	令和4年7月1日～12月31日のうち90日を上限とし、燃料の種類の区分に応じて支援		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	円	円	1,884,173円
う ち 一 般 財 源	円	円	円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	3,768,347円	
	うち補助対象経費	1,884,173円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市地域公共交通事業者支援金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	乗合バス路線系統数の維持、タクシー運行車両の維持、運賃の値上げ抑制		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市地域公共交通事業者支援金		
所 管 部 課	まちづくり推進部 市街地整備課		
交付対象者（団体名）	岸和田交通株式会社		
交 付 の 目 的	コロナ禍における原油価格高騰を受け、市民生活等への不測の影響を緩和するため、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい事業環境にある地域公共交通事業者に対し、予算の範囲内で、岸和田市地域公共交通事業者支援金を交付		
当年度の事業内容	令和4年7月1日～12月31日のうち90日を上限とし、燃料の種類の区分に応じて支援		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	円	円	5,948,671円
うち一般財源	円	円	円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	11,897,342円	
	うち補助対象経費	5,948,671円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田市地域公共交通事業者支援金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	乗合バス路線系統数の維持、タクシー運行車両の維持、運賃の値上げ抑制		
特定財源の有無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市丘陵土地区画整理事業における公共施設の整備のための負担金		
所 管 部 課	まちづくり推進部丘陵地区整備課		
交付対象者（団体名）	岸和田市丘陵土地区画整理組合		
交 付 の 目 的	岸和田市丘陵地区において土地区画整理事業を行うことで、地域資源を活かした産業の創出やゆとりある住宅地の形成など、周辺環境と連携した地域拠点の整備を図る。		
当年度の事業内容	○岸和田市丘陵土地区画整理事業における道路築造工事、下水道工事（雨・）、無電柱化工事、上水道工事、公園緑地工事、調整池工事を実施。 ○岸和田市丘陵土地区画整理事業に関わる地区外水路工事、ならびに小川改修工事を実施。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	161,780千円	603,578千円	455,000千円
う ち 一 般 財 源	21,525千円	459,878千円	425,000千円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	12,741,500千円	
	うち補助対象経費	3,583,247千円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	社会資本総合整備計画社会資本整備総合交付金の基幹事業である都市再生整備計画事業の都市再生整備計画書によるものと同様、公共積算により費用を算出。		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	○業務系用地を活用した新たな産業団地の形成 ○良好な周辺環境と調和した住宅整備による人口定着 ○市中央部の地域拠点として整備を図り、当該地区だけでなく周辺地域のアメニティ向上も図り、新しい都市生活を創造する役割を担う		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	・丘陵地区整備事業債	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	ゆめみヶ丘岸和田まちびらきプロジェクト事業		
所 管 部 課	まちづくり推進部丘陵地区整備課		
交付対象者（団体名）	ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会		
交 付 の 目 的	岸和田市市制施行100年目の年に、都市・農・自然が融合した新しいまち「ゆめみヶ丘岸和田」が誕生した。 将来にわたって持続する魅力あるまちを目指し、進出した企業で働く人、整備された農地で耕作を開始する人また住宅を購入して住む人など、このまちに関わる全ての人や企業、団体が主役となり、周辺地域と一体となって市内外に幅広くまちのPRをする。		
当年度の事業内容	ゆめみヶ丘岸和田地区の豊かな自然環境や地域資源を活用しまちのPRを行う。ゆめみヶ丘岸和田で繁茂する竹林から竹を切り出し、前年度に作成した竹ステージを移築。 ゆめみヶ丘や周辺地域で活動する団体のダンスや音楽イベント等を開催。 竹釣りや輪投げ、野菜の収穫体験等も行い、ゆめみヶ丘岸和田の豊かな自然に触れながら参加者も一体となって楽しんでもらう。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	円	円	6,000,000円
う ち 一 般 財 源	円	円	0円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	6,305,000円	
	うち補助対象経費	6,000,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	ゆめみヶ丘岸和田まちびらきプロジェクト事業にかかる協定書による負担金		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	市制施行100周年のイベントとして、岸和田産の竹を使用したステージでのダンスや、周辺の土地を活かした遊びや農業体験を行うことにより、公・民・学・地域が協働し、岸和田市山手地区の拠点となる「ゆめみヶ丘岸和田」の魅力を発信することができた。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	岸和田市ふるさと応援基金繰入金	
備 考			

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市交通指導員会補助金		
所 管 部 課	建設部建設管理課		
交付対象者(団体名)	岸和田市交通指導員会		
交 付 の 目 的	市民交通道德の高揚と交通事故の防止を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	(1) 交通街頭指導に関する事業 (2) 交通安全思想の普及及び宣伝に関する事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	199,677円	200,000円	200,000円
う ち 一 般 財 源	199,677円	200,000円	200,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	235,111円	
	うち補助対象経費	200,283円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市交通指導員会補助金交付要綱に基づく助成 予算の範囲による事業費の一部助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	児童の登校時に実施した街頭指導等を通じて、交通道德の高揚と交通事故の防止を図ることができた。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	令和5年度廃止		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田交通安全協会補助金		
所 管 部 課	建設部建設管理課		
交付対象者（団体名）	岸和田交通安全協会		
交 付 の 目 的	市民の交通安全思想の普及及び高揚を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	(1) 交通安全教育に関すること。 (2) 広報宣伝及び街頭指導に関すること。 (3) 交通功労者及び交通関係従業員の表彰に関すること。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	327,580円	600,000円	600,000円
う ち 一 般 財 源	327,580円	600,000円	600,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	18,617,463円	
	うち補助対象経費	836,652円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田交通安全協会補助金交付要綱に基づく助成 予算の範囲による事業費の一部助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	交通安全啓発のために広報資料作成し、また、警察をはじめ関係機関と連携し広報活動を推進したことにより、交通安全思想の普及及び高揚を図ることができた。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	令和5年度廃止		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市競輪場周辺環境整備事業助成金		
所 管 部 課	岸和田市公営競技事業所		
交付対象者（団体名）	荒木町町会ほか6町会		
交 付 の 目 的	岸和田競輪場周辺の町会及び自治会による、当該地域の住民のための環境整備を目的とした施設を整備する事業に対し助成するものであり、岸和田競輪場周辺地域環境の整備を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	荒木町町会ほか6町会が行なった町会館整備事業等の助成金の交付		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	4, 602, 000円	3, 558, 000円	4, 412, 000円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	0円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	9, 102, 540円	
	うち補助対象経費	9, 102, 540円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市競輪場周辺環境整備事業助成金交付要綱第5条に基づく		
交 付 限 度 額	町会館等整備（99万9千円）、有線放送設備整備（49万9千円）、防犯灯整備（50万円）		
効 果	岸和田競輪場の事業展開は周辺町会及び自治会の理解と協力がなければできません。当事業所が競輪場周辺地域がおこなう環境改善に対し支援することは、周辺住民が競輪事業の目的を直接的に理解することにつながり、競輪事業のスムーズな運営にも資するものとなります。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	岸和田競輪場環境改善基金	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市自転車競技振興事業補助金		
所 管 部 課	公営競技事業所		
交付対象者(団体名)	一般社団法人日本競輪選手会大阪支部		
交 付 の 目 的	自転車競技の振興を図る		
当年度の事業内容	競技関係事業 選手訓練事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	2,000,000円	2,000,000円	2,000,000円
う ち 一 般 財 源	2,000,000円	2,000,000円	2,000,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	3,085,289円	
	うち補助対象経費	2,474,407円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市自転車競振興事業補助金交付要綱第4条に基づく		
交 付 限 度 額	2,500,000円		
効 果	レースにおいて、お客様が楽しめる競走になるか否かは選手の力量によるところが大きく、特に地元競輪選手の活躍については売上に影響を及ぼす。4年度は、競技大会参加、訓練等の事業に対して補助を行い、プロ選手としての自覚と競技技術の向上を図った。その効果として、大阪支部の古性優作選手が4年度開催のG I で5度の決勝進出を果たし、高松宮記念杯競輪G I 、読売新聞社杯全日本選抜競輪G I では優勝を果たした。稲川翔選手は、4年度開催の寛仁親王牌・世界選手権記念トーナメントG I において、決勝進出を果たし優秀な成績を収めるに至った。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市自転車競技振興事業補助金		
所 管 部 課	公営競技事業所		
交付対象者（団体名）	一般社団法人日本競輪選手会近畿地区本部		
交 付 の 目 的	自転車競技の振興を図る		
当年度の事業内容	近畿地区プロ選手権自転車競技大会事業		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	1,000,000円	1,000,000円	1,000,000円
うち一般財源	1,000,000円	1,000,000円	1,000,000円
事業経費 （運営経費）	事業経費（運営経費）	3,937,974円	
	うち補助対象経費	3,338,634円	
補助金（助成金） 算 出 根 拠	岸和田市自転車競技振興事業補助金交付要綱第4条に基づく		
交 付 限 度 額	1,000,000円		
効 果	プロ自転車競技の真髄を広く一般社会に普及させるためにも競輪選手の競技力向上が必要となる。そのため、近畿地区プロ自転車競技大会に対して補助を行った。 その効果として、令和4年度日本選手権競輪GⅠ、オールスター競輪GⅠ、KEIRINグランプリ20222において脇本雄太選手が、近畿地区選手として決勝に進出を果たし、優勝を果たした。		
特定財源の有無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市学校保健会に対する補助金		
所 管 部 課	教育総務部総務課		
交付対象者（団体名）	岸和田市学校保健会		
交 付 の 目 的	学校保健会に補助金を交付することにより、本市の公立学校及び幼稚園の児童・生徒・幼児の健康管理・健康教育等に関する総合的な活動の推進・充実を図る。		
当年度の事業内容	上記の目的で以下のとおり補助金を交付している。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	339,869円	521,550円	694,400円
う ち 一 般 財 源	339,869円	521,550円	694,400円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	694,401円	
	うち補助対象経費	694,401円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市学校保健会に対する補助金交付要綱		
交 付 限 度 額	予算の範囲内		
効 果	学校医、学校歯科医、学校薬剤師、校園長、保健主事、養護教諭等によって構成され、学校保健に係る指導、調査研究、学校保健の普及促進のための講演会・研修会等を実施し、児童生徒の心身の発達、健康の保持・増進に寄与している。また、児童生徒や保護者を対象にした事業（児童生徒保健大会、肥満健康相談）を実施し、健康の保持増進を図るための必要な知識を習得できる機会を提供している。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	（見直し等の予定があれば記入してください。例 令和〇年度廃止予定）		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市学校給食会運営費補助金		
所 管 部 課	教育委員会教育総務部学校給食課		
交付対象者(団体名)	岸和田市学校給食会		
交 付 の 目 的	岸和田市学校給食会に補助金を交付することにより、本市公立学校における学校給食の円滑な実施を図る。		
当年度の事業内容	上記の目的で以下のとおり補助金を交付している。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	280,000円	280,000円	280,000円
う ち 一 般 財 源	280,000円	280,000円	280,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	280,000円	
	うち補助対象経費	280,000円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市学校給食会運営費補助金交付要綱に基づく定額助成		
交 付 限 度 額	予算の範囲内(280,000円以内)		
効 果	安全・安心な物資の選定や、学校給食物資・調理・衛生管理・給食指導等に関する研究・会議・研修会を実施することにより、学校給食の円滑な実施が図られている。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	令和5年度から学校給食費は公会計になり、学校給食会の業務も学校給食課へ移行したことから、令和4年度で「岸和田市学校給食会」は閉会。補助金交付要綱も廃止する。		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	全国大会選手派遣補助金		
所 管 部 課	学校教育部学校教育課		
交付対象者(団体名)	岸和田市中学校体育連盟		
交 付 の 目 的	岸和田市における中学校生徒の健全なる心身の育成と体力の増強、体育・スポーツ活動及び文化の振興を図り、中学校の体育活動及び文化的活動の充実と発展に寄与すること。また、他の都道府県の中学校との競技や交流を通じた技術の向上とともに、中学生どうしの相互理解や友好親善にも大きな役割を果たすこと。		
当年度の事業内容	岸和田市立中学校の課外活動として行われる部活動の一環として実施される当該中学校外の競技場、ホール等で行われる大会の中で全国規模の大会への参加に伴い、必要となる交通費（遠征費）を負担している生徒及びその保護者の経済的負担を軽減する。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	26,640円	500,000円	500,000円
う ち 一 般 財 源	26,640円	500,000円	500,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	500,000円	
	うち補助対象経費	500,000円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市立中学校部活動遠征交通費補助金交付要綱に基づく		
交 付 限 度 額	予算範囲 500,000円		
効 果	岸和田市立中学校の課外活動として行われる部活動の一環として実施される当該中学校外の競技場、ホール等で行われる大会の中で全国規模の大会への参加に伴い、必要となる交通費（遠征費）を負担している生徒及びその保護者の経済的負担を軽減することにより、中学校体育の充実と発展につながった。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	中学校部活動生徒派遣事業補助金		
所 管 部 課	学校教育部学校教育課		
交付対象者(団体名)	岸和田市中学校体育連盟		
交 付 の 目 的	岸和田市における中学校生徒の健全なる心身の育成と体力の増強、体育・スポーツ活動及び文化の振興を図り、中学校の体育活動及び文化的活動の充実と発展に寄与すること。		
当年度の事業内容	岸和田市立中学校の課外活動として行われる部活動の一環として実施される当該中学校外の競技場、ホール等で行われる大会(全国規模の大会以外)の参加に伴い、必要となる交通費(遠征費)を負担している生徒及びその保護者の経済的負担を軽減する。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	880,000円	880,000円	880,000円
う ち 一 般 財 源	880,000円	880,000円	880,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	880,000円	
	うち補助対象経費	880,000円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市立中学校部活動遠征交通費補助金交付要綱に基づく		
交 付 限 度 額	予算範囲 880,000円		
効 果	岸和田市立中学校の課外活動として行われる部活動の一環として実施される当該中学校外の競技場、ホール等で行われる大会(全国規模の大会以外)の参加に伴い、必要となる交通費(遠征費)を負担している生徒及びその保護者の経済的負担を軽減することにより、中学校体育の充実と発展につながった。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市人権教育研究協議会補助金		
所 管 部 課	岸和田市教育委員会学校教育部人権教育課		
交付対象者（団体名）	岸和田市人権教育研究協議会		
交 付 の 目 的	人権教育推進のための研究等の活動を行う岸和田市人権教育研究協議会に対し、その運営の経費に充て、岸和田市立小学校、中学校、高等学校及び幼稚園における人権教育の振興及び充実に資することを目的として交付する。		
当年度の事業内容	1. 人権教育に関する調査、研究 2. 研究会、講演会、学習会、協議会等の開催 3. 研究のまとめの作成 4. 各種研究関係機関との連絡、連携 等		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	1,003,000円	1,003,000円	1,003,000円
う ち 一 般 財 源	1,003,000円	1,003,000円	1,003,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,003,000円	
	うち補助対象経費	1,003,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市人権教育研究協議会補助金交付要綱に基づく助成		
交 付 限 度 額	予算範囲		
効 果	様々な人権課題についての研修を実施し、また研究を深めることにより、教職員だけでなく園児児童生徒への人権教育に生かしている。また、研究についてのまとめを行うことにより、研究・実践記録を今後の人権教育推進の参考にしている。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	特になし		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会教育関係団体運営補助金		
所 管 部 課	生涯学習部 生涯学習課		
交付対象者（団体名）	岸和田市青少年指導員協議会		
交 付 の 目 的	社会教育活動の振興と青少年の健全育成の推進を目的として設立された地域住民等で構成する市内の社会教育関係団体の育成を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	青指協の活動及び運営が円滑に進むように、毎月、役員会及び各校区長が出席する運営委員会を実施。また、各校区において、パトロールを実施。危険箇所防止活動、夜店巡回、成人式の協力を協議会全体で実施。 新型コロナウイルス感染症の影響による事業の縮小・中止となった活動も一部あり。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	240,000円	240,000円	240,000円
う ち 一 般 財 源	240,000円	240,000円	240,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,446,044円（広報紙含む）	
	うち補助対象経費	240,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	社会教育関係団体運営補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	240,000円以内		
効 果	複雑・多様化する青少年問題に対し、予防的視点に立ち、家庭・学校・地域社会・行政がそれぞれの役割を果たしつつ、連携・協力して総合的に取り組むことが必要といわれる中、地域で直接、青少年育成活動を行う本協議会の活動は、次代を担う青少年の健全育成に向けて有効・有益のものと考えられる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	令和6年度より団体ごとの要綱にて運用予定		

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会教育関係団体運営補助金		
所 管 部 課	生涯学習部 生涯学習課		
交付対象者（団体名）	岸和田市こども会育成連絡協議会		
交 付 の 目 的	社会教育活動の振興と青少年の健全育成の推進を目的として設立された地域住民等で構成する市内の社会教育関係団体の育成を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	役員会を年8回開催。役員と各校区長とで年4回校区委員会及び新年合同委員会を開催。こどもを対象に夏季スポーツ大会、冬季スポーツ大会、岸和田市こども会大会を実施。泉南ブロックこども会育成連絡協議会と合同で、育成者・こどもを対象に育成者研修会及びこども交歓会を開催。また、成人式やKIX泉州国際マラソン、市民スポーツカーニバルへの協力。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	126,564円	235,825円	240,000円
う ち 一 般 財 源	126,564円	235,825円	240,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,084,675円（広報紙含む）	
	うち補助対象経費	240,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	社会教育関係団体運営補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	240,000円以内		
効 果	校区こども会または、単位こども会間の交流の推進、連携の強化、育成者の養成、活動の場の確保や整備、他団体との友好関係の推進等に取り組むことで、地域の大人がより一層子どもの育成に関心を持ち、遊びや触れ合いを通じて、主体性や社会性を身に付けた子どもの育成に繋がっている。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）			
備 考	令和6年度より団体ごとの要綱にて運用予定		

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会教育関係団体運営補助金		
所 管 部 課	生涯学習部 生涯学習課		
交付対象者（団体名）	岸和田市PTA協議会		
交 付 の 目 的	社会教育活動の振興と青少年の健全育成の推進を目的として設立された地域住民等で構成する市内の社会教育関係団体の育成を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	家庭での日常のやりとりや、学校・地域での出来事を家族で話し合うきっかけ作りを目的とした三行詩コンクール、各学校区の美化推進活動を目的とした市内一斉清掃、「LGBTと性の多様性について」をテーマにしたPTA研修会、各単位PTAの交流を目的とした市PTA大会を実施。市P活動の周知や情報共有のため広報紙を2回発行。 また、成人式への協力も実施した。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	240,000円	240,000円	240,000円
う ち 一 般 財 源	240,000円	240,000円	240,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,092,831円	
	うち補助対象経費	240,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	社会教育関係団体運営補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	240,000円以内		
効 果	広報誌の発行はPTA活動の周知・啓発の促進、各研修会内容の伝達などを図ることができた。 PTA研修会や3行詩コンクールは市内園児、児童、生徒の健全育成に努めることができた。 市P大会では単位PTA役員の交流会を行い意見交換や情報交換をすることで各学校園PTAの相互の健全な発展、今後の活動について考えることができた。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	令和6年度より団体ごとの要綱にて運用予定		

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会教育関係団体運営補助金		
所 管 部 課	生涯学習部 生涯学習課		
交付対象者（団体名）	日本ボーイスカウト岸和田育成会		
交 付 の 目 的	社会教育活動の振興と青少年の健全育成の推進を目的として設立された地域住民等で構成する市内の社会教育関係団体の育成を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	自立心を持った健全な青少年の育成、心身ともにバランスのとれた人格の形成をめざして、野外活動や募金活動、春木川や久米田池の清掃奉仕活動を実施。また、少年時代からボーイスカウトで活動してきたボランティアの指導者が指導に関わっており、指導に必要なスキルアップをめざして、指導者講習会等も実施。なお、令和2年度より続く新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を縮小・中止したものもあり。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	120,000円	120,000円	120,000円
う ち 一 般 財 源	120,000円	120,000円	120,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	2,616,633円（4・5団合算 総会資料による）	
	うち補助対象経費	120,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	社会教育関係団体運営補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	120,000円以内		
効 果	自立心のある健全な青少年の育成を目的とした世界的な運動であり、心身ともにバランスのとれた人格の形成をめざしている。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	令和6年度より団体ごとの要綱にて運用予定		

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会教育関係団体運営補助金		
所 管 部 課	生涯学習部 生涯学習課		
交付対象者（団体名）	ガールスカウト大阪府第78団		
交 付 の 目 的	社会教育活動の振興と青少年の健全育成の推進を目的として設立された地域住民等で構成する市内の社会教育関係団体の育成を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	少女たちの健全な心身発達に寄与するため、野外活動を実施。また、募金活動や清掃活動を実施するなど、ガールスカウト運動の啓発と健全な育成を目的とした活動を実施。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	120,000円	120,000円	120,000円
う ち 一 般 財 源	120,000円	120,000円	120,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	732,304円	
	うち補助対象経費	120,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	社会教育関係団体運営補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	120,000円以内		
効 果	女性が自らの可能性を最大限に伸ばし発揮できる社会にする、ガールスカウト運動を計画的に進めていくため、楽しく有意義な活動が実施できるよう教育内容を充実させている。また、地域と関わりながら、広く地域に認められるガールスカウト運動を目指している。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	令和6年度より団体ごとの要綱にて運用予定		

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会教育関係団体運営補助金		
所 管 部 課	生涯学習部 生涯学習課		
交付対象者（団体名）	岸和田市障害者学級しゃぼんだま		
交 付 の 目 的	社会教育活動の振興と青少年の健全育成の推進を目的として設立された地域住民等で構成する市内の社会教育関係団体の育成を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	新型コロナウイルスの影響で参加人数は少ないが、感染対策を行いながら、屋内外の事業（寺院参拝、コンサート、芋掘り、みかん狩り等）をおこなった。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	350,000円	350,000円	350,000円
う ち 一 般 財 源	350,000円	350,000円	350,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	425,121円	
	うち補助対象経費	350,000円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	社会教育関係団体運営補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	350,000円以内		
効 果	活動を通して障害者に地域社会の中で多くの人達と関わり「生きる力」を学ぶ場を提供することで、地域社会に障害者に対する理解が深まり、広がりができてきている。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）			
備 考	令和6年度より団体ごとの要綱にて運用予定		

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金(助成金)概要調書

補助金(助成金)名	社会教育関係団体運営補助金(広報紙発行補助)		
所 管 部 課	生涯学習部 生涯学習課		
交付対象者(団体名)	岸和田市青少年指導員協議会、岸和田市こども会育成連絡協議会		
交 付 の 目 的	社会教育活動の振興と青少年の健全育成の推進を目的として設立された地域住民等で構成する市内の社会教育関係団体の育成を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	青指協だより「赤しゃつ」108号(4月1日)、109号(8月1日))の計2回発行。 市こ連は、68号(6月26日)、69号(10月20日)の2回発行。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	394,000円	300,000円	482,000円
う ち 一 般 財 源	394,000円	300,000円	482,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	市青指・市こ連計732,000円(決算より広報紙代抽出)	
	うち補助対象経費	500,000円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	社会教育関係団体運営補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	500,000円以内		
効 果	青少年指導員広報紙「赤しゃつ」を発行し全戸配布を行うことで、青少年指導員活動及び地域ボランティア活動等を広く紹介し、青少年関係団体相互の連絡強調を図り、青少年に関する諸問題等について多くの市民に理解と協力を得ている。また、「市こ連こども会きしわだ」を発行し、こども会の活動及び行事を各单位町会の回覧にて報告、PRすることにより、地域の大人がより一層こどもの育成に関心をもち、遊びや触れ合いを通じて、主体性や社会性を身に付けたこどもの育成に繋がっている。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	令和6年度より補助金適正化による両団体事業費の一部に組み込み予定		

※交付対象者ごとに作成すること。

482000

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	社会教育関係団体運営補助金		
所 管 部 課	生涯学習部 生涯学習課		
交付対象者（団体名）	岸和田市障害児のためのサマースクール実行委員会		
交 付 の 目 的	社会教育活動の振興と青少年の健全育成の推進を目的として設立された地域住民等で構成する市内の社会教育関係団体の育成を図ることを目的とする。		
当年度の事業内容	新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し例年のプール活動は中止し、講師に依頼を行い、歌やマジック、ゲームなどのを取り入れた客席参加型ショーを開催した。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	0円	0円	71,410円
う ち 一 般 財 源	0円	0円	71,410円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	71,410円	
	うち補助対象経費	71,410円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	社会教育関係団体運営補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	240,000円以内		
効 果	夏休み中、家に閉じこもりがちな障害児に活動の場を提供し、ボランティア活動を通じて、障害児と関わりを持つことにより、障害児に対する理解を深めることができる。また、地域の社会教育活動の一つとして、幅広い市民に対し、障害児教育への関心を高めることができる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	令和6年度より団体ごとの要綱にて運用予定		

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	地車祭礼時非行防止啓発事業補助金		
所 管 部 課	生涯学習部 生涯学習課		
交付対象者（団体名）	中央・城内・浜・朝陽・東光・春木・大芝・八木・八木北・八木南・新条・城北・常盤・光明・大宮の15校区青少年問題協議会		
交 付 の 目 的	地車祭における青少年非行防止啓発事業を小学校区青少年問題協議会が実施する場合、その運営を助成し、もって地域における健全な青少年の育成を目的とする。		
当年度の事業内容	青少年の非行防止及び暴力追放の啓発住民大会を実施。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	当年度実績
	0円	335,000円	600,000円
う ち 一 般 財 源	0円	335,000円	600,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	1,646,408円 （旧市629,010円、春木226,000円、 南掃守382,980円、八木408,418円）	
	うち補助対象経費	1,646,408円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	地車祭における青少年非行防止啓発事業に関する補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	960,000円以内		
効 果	小学校区青少年問題協議会が実施する、地車祭における青少年非行防止啓発事業の運営を助成することにより、祭礼時における未成年への飲酒、喫煙等非行を防止し青少年の健全育成に繋がっている。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	（見直し等の予定があれば記入すること。例 令和〇年度廃止予定）		

※交付対象者ごとに作成すること。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市スポーツ振興事業補助金		
所 管 部 課	生涯学習部スポーツ振興課		
交付対象者(団体名)	岸和田市スポーツ少年団		
交 付 の 目 的	青少年の健全育成およびスポーツ指導者の育成に寄与するものである		
当年度の事業内容	スポーツ少年大会の開催、レクリエーション大会の開催		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	120,000円	120,000円	120,000円
う ち 一 般 財 源	120,000円	120,000円	120,000円
事 業 経 費 (運 営 経 費)	事業経費(運営経費)	1,158,619円	
	うち補助対象経費	189,306円	
補 助 金 (助 成 金) 算 出 根 拠	岸和田市スポーツ振興事業補助金交付要綱に基づく		
交 付 限 度 額	120,000円		
効 果	スポーツ大会、レクリエーション活動、ボランティア活動を通し、青少年の健全育成を行えている。また、スポーツ指導者のスキルアップがなされている。		
特 定 財 源 の 有 無 (☐ 有 ・ ☒ 無)	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	(見直し等の予定があれば記入してください。例 令和〇年度廃止予定)		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市スポーツ振興事業補助金		
所 管 部 課	生涯学習部スポーツ振興課		
交付対象者（団体名）	特定非営利活動法人岸和田市スポーツ協会		
交 付 の 目 的	市民の競技スポーツ振興発展に寄与することを目的として交付するものとする		
当年度の事業内容	市民スポーツ大会の開催 各種スポーツ大会において優秀な成績を収めた市民への奨励金支給 広報誌の発刊		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	360, 000円	360, 000円	360, 000円
う ち 一 般 財 源	360, 000円	360, 000円	360, 000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	7,659,759円	
	うち補助対象経費	898,376円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市スポーツ振興事業補助金交付要綱に基づく		
交 付 限 度 額	岸和田市スポーツ振興事業補助金交付要綱に基づく		
効 果	広報誌の発刊や、各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた市民へ奨励金を交付すること等により、市民の競技スポーツ振興への意識、関心が高まっている。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	（見直し等の予定があれば記入してください。例 令和〇年度廃止予定）		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市スポーツ振興団体運営助成金		
所 管 部 課	生涯学習部スポーツ振興課		
交付対象者（団体名）	岸和田市スポーツ推進委員協議会		
交 付 の 目 的	岸和田市の生涯スポーツ振興発展に寄与するスポーツ推進委員協議会（スポーツ基本法にもとづいて岸和田市教育委員会が委嘱するスポーツ推進委員で構成する団体）の活動を支援する。		
当年度の事業内容	・チャレンジ・ザ・ウォークの開催 ・スポーツ推進委員ブロック別行事（BMX・ボッチャ・レクスポ研修会） ・協議会研修会 ・定例会（9回）・運営委員会会議（2回）		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	200,000円	200,000円	175, 000円
う ち 一 般 財 源	200,000円	200,000円	175, 000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	574,089円	
	うち補助対象経費	175,000円	
補 助 金 （ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市スポーツ振興事業補助金交付要綱に基づく助成 予算の範囲による運営費の一部助成		
交 付 限 度 額	予算範囲 175,000円		
効 果	チャレンジ・ザ・ウォーク（ウォークラリー）をはじめファミリースポーツ事業、地域別スポーツ事業により、スポーツ、レクリエーション等の啓発・普及を行い、岸和田市の生涯スポーツの振興を図り、地域の連帯を高めている。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考	補助金、負担金等適正化基本方針に基づく適正化の取組みの一環により、令和3年度より現補助金要綱より、助成金要綱に変更		

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市文化財保存事業補助金（ブナ林）		
所 管 部 課	生涯学習部郷土文化課		
交付対象者（団体名）	岸和田市ブナ林保存会会長 塔原町会長 吉田正彦		
交 付 の 目 的	国指定天然記念物和泉葛城山ブナ林を地元で保護・管理するため。		
当年度の事業内容	林内巡視・倒木等の処理等。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	158, 000円	158, 000円	158, 000円
う ち 一 般 財 源	158, 000円	158, 000円	158, 000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	316, 800円	
	うち補助対象経費	316, 800円	
補 助 金（助 成 金） 算 出 根 拠	岸和田市文化財保存事業補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	経費の2分の1以内で、上限158, 000円		
効 果	補助事業を実施することによって和泉葛城山ブナ林の保全をはかることができた。 また会員各自で巡回を分担することにより、自分たちでブナ林を守るという意識を醸成することができる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市文化財保存事業補助金（積川神社）		
所 管 部 課	生涯学習部郷土文化課		
交付対象者（団体名）	宗教法人 積川神社 代表役員 積川敏文		
交 付 の 目 的	国指定重要文化財（建造物）積川神社本殿における防災点検を実施し、重要文化財の保存管理を行う。		
当年度の事業内容	年2回の防災設備の保守点検を行う。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	5, 000円	5, 000円	5, 000円
う ち 一 般 財 源	5, 000円	5, 000円	5, 000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	21, 560円	
	うち補助対象経費	19, 600円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市文化財保存事業補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	経費の4分の1以内で、上限5, 000円		
効 果	事業を実施することにより、防災設備の機能を確認することができた。		
特 定 財 源 の 有 無 （ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市文化財保存事業補助金（大威徳寺）		
所 管 部 課	生涯学習部郷土文化課		
交付対象者（団体名）	宗教法人 大威徳寺 代表役員 吉川博之		
交 付 の 目 的	国指定重要文化財（建造物）大威徳寺多宝塔における防災点検を実施し、重要文化財の保存管理を行う。		
当年度の事業内容	年2回の防災設備の保守点検を行う。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	14, 000円	14, 000円	14, 000円
う ち 一 般 財 源	14, 000円	14, 000円	14, 000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	63, 470円	
	うち補助対象経費	57, 700円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市文化財保存事業補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	経費の4分の1以内で、上限15, 000円		
効 果	事業を実施することにより、防災設備の機能を確認することができた。		
特 定 財 源 の 有 無 （ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市文化財保存事業補助金（兵主神社）		
所 管 部 課	生涯学習部郷土文化課		
交付対象者（団体名）	宗教法人 兵主神社 代表役員 村田昌彦		
交 付 の 目 的	国指定重要文化財（建造物）兵主神社本殿における防災点検を実施し、重要文化財の保存管理を行う。		
当年度の事業内容	年2回の防災設備の保守点検を行う。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	13, 000円	13, 000円	13, 000円
う ち 一 般 財 源	13, 000円	13, 000円	13, 000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	58, 520円	
	うち補助対象経費	53, 200円	
補 助 金（助 成 金） 算 出 根 拠	岸和田市文化財保存事業補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	経費の4分の1以内で、上限14, 000円		
効 果	事業を実施することにより、防災設備の機能を確認することができた。		
特 定 財 源 の 有 無 （ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

※交付対象者ごとに作成してください。

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市文化財保存事業補助金（久米田寺）		
所 管 部 課	生涯学習部郷土文化課		
交付対象者（団体名）	宗教法人 久米田寺		
交 付 の 目 的	国指定重要文化財久米田寺文書ほか3件の文書が経年劣化による傷みが進行しているため、適切な保存管理や、展示公開のために早急な保存修理を3ヵ年計画で行う。		
当年度の事業内容	剥落止、汚れ除去、旧裏打紙除去後、足し紙、総裏打を行い元の卷子装への仕立による保存処理を実施する。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	—円	1,744,000円	1,744,000円
う ち 一 般 財 源	—円	0円	0円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	11,630,100円	
	うち補助対象経費	3,489,100円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市文化財保存事業補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	補助対象経費の2分の1以内で、予算の範囲内（1,744,000円）		
効 果	事業を実施することにより、当該資料を適切に保存修理を行うことができた。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	岸和田市文化財保護基金	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市文化財保存事業補助金（山直神社）		
所 管 部 課	生涯学習部郷土文化課		
交付対象者（団体名）	内畑連合町会		
交 付 の 目 的	府指定山直神社本殿が経年劣化により屋根材に傷みが進行しているため、文化財の保護のために早急な屋根葺替工事を2ヵ年計画で行う。		
当年度の事業内容	本殿を足場で覆い、檜皮屋根の葺替工事を実施する。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	—円	—円	2,319,000円
う ち 一 般 財 源	—円	—円	56,000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	9,703,100円	
	うち補助対象経費	6,457,100円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市文化財保存事業補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	補助対象経費の2分の1以内で、予算の範囲内（2,319,000円）		
効 果	仮設工事及び屋根工事を着実に施工され、次年度の工事を行うことで建物を良好な状態に回復することが可能となる。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☒ 有 ・ ☐ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入	岸和田市文化財保護基金	
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市文化財保存事業補助金（土生鼓踊り）		
所 管 部 課	生涯学習部郷土文化課		
交付対象者（団体名）	土生町鼓踊り保存会		
交 付 の 目 的	岸和田市指定無形文化財である土生鼓踊りを保存、継承していくため。		
当年度の事業内容	保存会会員による練習を行う。また、後継者を育成するとともに、地域の小学校の児童への指導を行う。8月12日、13日に土生公園において本番披露を行う。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	—円	—円	160, 000円
う ち 一 般 財 源	—円	—円	160, 000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	342,164円	
	うち補助対象経費	342,164円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市文化財保存事業補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	補助対象経費の2分の1以内で、予算の範囲内（160,000円）		
効 果	本補助金の交付により、岸和田市指定民俗文化財である土生鼓踊りが、地域の手により保存、継承されている。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			

補助金（助成金）概要調書

補助金（助成金）名	岸和田市文化財保存事業補助金（葛城踊り）		
所 管 部 課	生涯学習部郷土文化課		
交付対象者（団体名）	塔原町葛城踊り保存会		
交 付 の 目 的	大阪府指定無形文化財である葛城踊りを保存、継承していくため。		
当年度の事業内容	7月より週2回練習を行い、8月14日午後5時より弥勒寺境内において本番披露を行う。		
交 付 金 額	前々年度実績	前年度実績	令和4年度実績
	—円	—円	92, 000円
う ち 一 般 財 源	—円	—円	92, 000円
事 業 経 費 （ 運 営 経 費 ）	事業経費（運営経費）	185,367円	
	うち補助対象経費	185,367円	
補 助 金（ 助 成 金 ） 算 出 根 拠	岸和田市文化財保存事業補助金交付要綱に基づく補助		
交 付 限 度 額	補助対象経費の2分の1以内で、予算の範囲内（160,000円）		
効 果	本補助金の交付により、大阪府指定無形民俗文化財である葛城踊りが、地域の手により保存、継承されている。		
特 定 財 源 の 有 無 （ ☐ 有 ・ ☒ 無 ）	交付金に特定の財源がある場合は、内容を記入		
備 考			